

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】 関東財務局長殿
【提出日】 平成28年3月8日提出
【発行者名】 レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社
【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 桑畑 卓
【本店の所在の場所】 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号
【事務連絡者氏名】 藤田 剛志
【電話番号】 03-5219-5700

【届出の対象とした募集内国投資 L M・オーストラリア債券ファンド（年2回決算型）
信託受益証券に係るファンドの名称】

【届出の対象とした募集内国投資 1兆円を上限とします。
信託受益証券の金額】

【縦覧に供する場所】 該当事項はありません。

【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

本日、有価証券報告書を提出いたしましたので、平成27年9月8日付をもって提出した有価証券届出書（以下「原届出書」といいます。）の関係情報を新たな情報に訂正するため、また記載事項の一部に訂正事項がありこれを訂正するため、本訂正届出書を提出いたします。

【訂正の内容】

下線部_____は訂正箇所を表します。

第二部【ファンド情報】

第1【ファンドの状況】

1【ファンドの性格】

(1)【ファンドの目的及び基本的性格】

原届出書の第二部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 1 ファンドの性格 (1) ファンドの目的及び基本的性格につきましては、以下の内容に更新・訂正されます。

(更新・訂正後)

(前略)

ファンドの特色

(中略)

運用はレグ・メイソン・グループのウエスタン・アセットが行います

マザーファンドの運用は、レグ・メイソン・インク傘下の資産運用会社である「ウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・ピーティーワイ・リミテッド」（以下「投資顧問会社」）に委託します。

WESTERN ASSET

ウエスタン・アセット
 -レグ・メイソン・インクの100%子会社
 -設立:1971年、本部:米国カリフォルニア州
 -運用資産約4,461億米ドル。(約54兆円)*

ウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・ピーティーワイ・リミテッド
 -マザーファンドの投資顧問会社
 -運用資産約152億米ドル。(約1.8兆円)*

ウエスタン・アセットの拠点

ロンドン、ドバイ、シンガポール、メルボルン、東京、香港、パサデナ、ニューヨーク、サンパウロ。

*2015年9月末現在。米ドルの円貨換算は、2015年9月末現在の株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値(1米ドル=119.96円)によります。

(以下略)

(3)【ファンドの仕組み】

(訂正前)

(前略)

委託会社の概況（平成27年7月末現在）

(以下略)

(訂正後)

(前略)

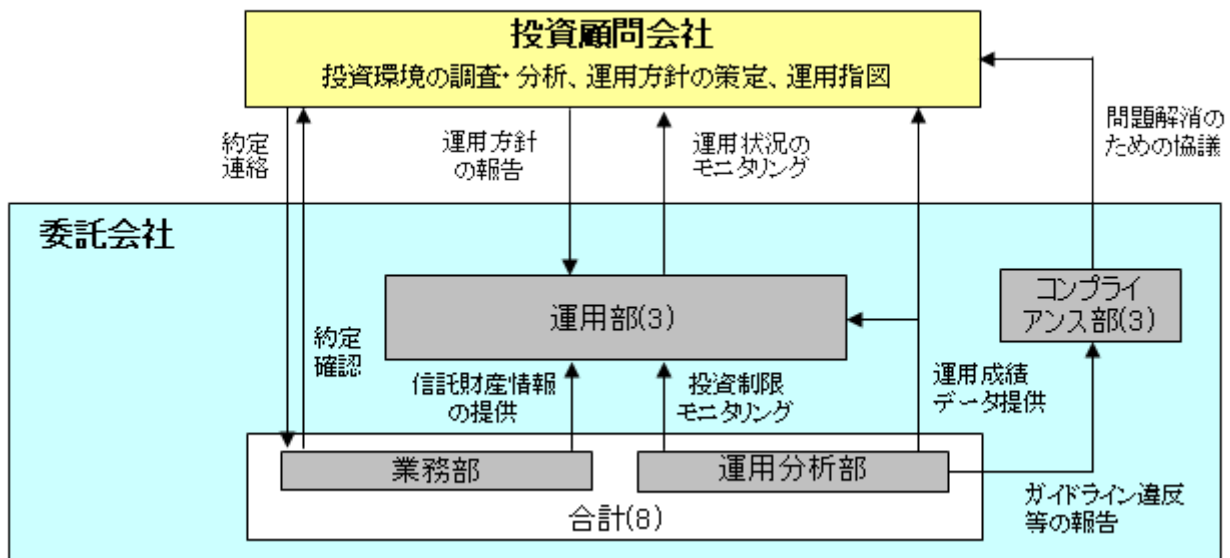
委託会社の概況（平成28年1月末現在）

(以下略)

2【投資方針】**(3)【運用体制】**

(訂正前)

(前略)

ファンドの運用体制

(注) 括弧内は平成27年7月末現在の各部署に属する人数（業務部及び運用分析部は、上記業務に従事する人数の合計）を示します。

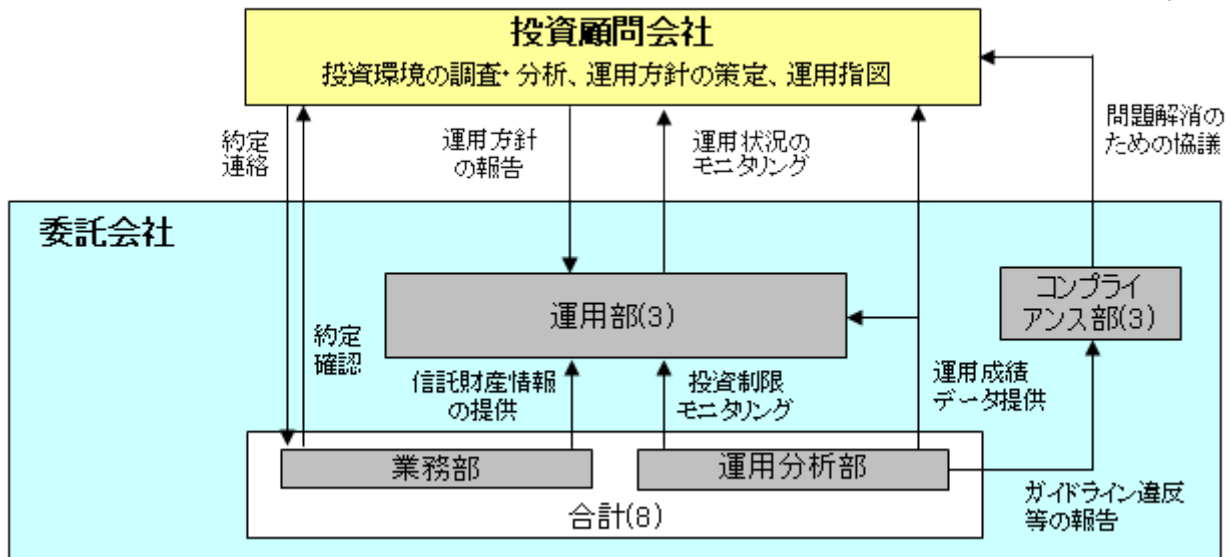
(中略)

(注) ファンドの運用体制及び管理体制は、平成27年7月末現在のものであり、今後変更となる場合があります。

(訂正後)

(前略)

ファンドの運用体制



(注) 括弧内は平成28年1月末現在の各部署に属する人数（業務部及び運用分析部は、上記業務に従事する人数の合計）を示します。

(中略)

(注) ファンドの運用体制及び管理体制は、平成28年1月末現在のものであり、今後変更となる場合があります。

3【投資リスク】

原届出書の第二部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 3 投資リスクにつきましては、以下の内容に更新・訂正されます。

(更新・訂正後)

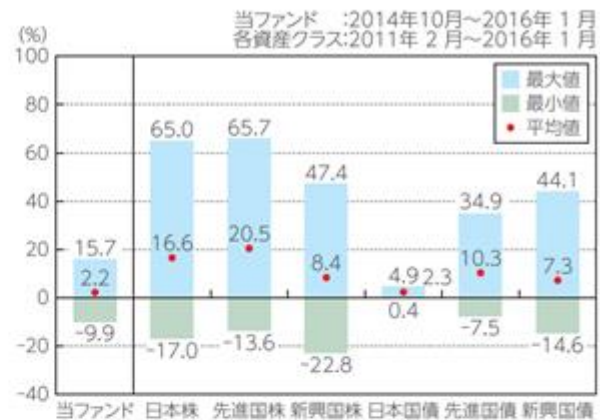
(前略)

(3) リスク管理体制

(中略)

(注) リスク管理体制は、今後、変更となる場合があります。

参考情報

ファンドの年間騰落率及び
分配金再投資基準価額の推移ファンドと他の代表的な
資産クラスとの騰落率の比較

「ファンドの年間騰落率及び分配金再投資基準価額の推移」の留意点

- ※1 当ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものであり、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。
- ※2 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものであり、実際の基準価額とは異なる場合があります。

「ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較」の留意点

- ※1 上記グラフは、当ファンドと代表的な資産クラスの値動きを定量的に比較することを目的として作成したもので、全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- ※2 当ファンドについては2014年10月～2016年1月の期間の各月末、他の代表的な資産クラスについては2011年2月～2016年1月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を表示しております。
- ※3 当ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものであり、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

*各資産クラスの騰落率を計算するために使用した指数

日本株 … 東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)
 先進国株 … MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、ヘッジなし・円ベース)
 新興国株 … MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、ヘッジなし・円ベース)
 日本国債 … シティ日本国債インデックス (円ベース)
 先進国債 … シティ世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)
 新興国債 … シティ新興国市場国債インデックス (ヘッジなし・円ベース)

(注1) 海外の指数は、各資産クラスに為替ヘッジなしによる投資を行うことを想定して、円ベースの指数を採用しております。

(注2) 上記各指数に関する著作権、知的財産権その他の一切の権利はその指数を算出、公表しているそれぞれの主体に帰属します (TOPIX:株式会社東京証券取引所、MSCIコクサイ・インデックスおよびMSCIエマージング・マーケット・インデックス:MSCI Inc.、シティ日本国債インデックス、シティ世界国債インデックス、シティ新興国市場国債インデックス: Citigroup Index LLC)。また、それぞれの主体は当ファンドの運用に関して一切の責任を負うものではありません。

上記の分配金再投資基準価額および年間騰落率はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではありません。

4 【手数料等及び税金】

(5) 【課税上の取扱い】

(訂正前)

(前略)

個人の受益者に対する課税

(中略)

c. 少額投資非課税制度「愛称：NISA（ニーサ）」をご利用の場合

公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。

少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」をご利用の場合、毎年、年間100万円（平成28年1月1日以降、120万円）の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得及び譲渡所得が5年間非課税となります。ご利用になれるのは、満20歳以上の方で、販売会社で非課税口座を開設するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。

平成28年4月1日以降、0歳から19歳までの未成年者の方を対象とした「ジュニアNISA（ニーサ）」が開始され、毎年、年間80万円の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得及び譲渡所得が5年間、原則非課税となります。

詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

（中略）

（注）上記は、平成27年7月末現在のものですので、税法が改正された場合等には、内容、税率等が変更される場合があります。

（訂正後）

（前略）

個人の受益者に対する課税

（中略）

c. 少額投資非課税制度「愛称：NISA（ニーサ）」をご利用の場合

公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。

少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」をご利用の場合、毎年、年間120万円の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得及び譲渡所得が5年間非課税となります。ご利用になれるのは、満20歳以上の方で、販売会社で非課税口座を開設するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。

平成28年4月1日以降、0歳から19歳までの未成年者の方を対象とした未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA（ニーサ）」が開始され、毎年、年間80万円の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得及び譲渡所得が5年間、原則非課税となります。

詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

（中略）

（注）上記は、平成28年1月末現在のものですので、税法が改正された場合等には、内容、税率等が変更される場合があります。

5【運用状況】

原届出書の第二部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 5 運用状況につきましては、以下の内容に更新・訂正されます。

（更新・訂正後）

以下は、平成28年1月29日現在の運用状況であります。また、投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

（1）【投資状況】

LM・オーストラリア債券ファンド（年2回決算型）

資産の種類	国名/地域名	時価合計（円）	投資比率（％）
親投資信託受益証券	日本	1,007,083,557	100.18
現金・預金・その他の資産（負債控除後）		1,834,537	0.18
合計（純資産総額）		1,005,249,020	100.00

（参考）LM・豪ドル債券マザーファンド

資産の種類	国名/地域名	時価合計(円)	投資比率(%)
国債証券	オーストラリア	24,994,384,973	12.86
地方債証券	カナダ	2,317,908,118	1.19
	オーストラリア	49,320,068,018	25.37
	ニュージーランド	481,290,561	0.25
	小計	52,119,266,697	26.81
特殊債券	ドイツ	7,426,305,691	3.82
	スウェーデン	742,241,331	0.38
	ノルウェー	963,968,171	0.50
	オーストラリア	2,425,849,150	1.25
	韓国	300,088,823	0.15
	国際機関	16,207,420,851	8.34
小計	28,065,874,017	14.44	
社債券	アメリカ	7,832,520,025	4.03
	カナダ	2,426,107,920	1.25
	ドイツ	616,433,345	0.32
	フランス	1,983,877,119	1.02
	オランダ	6,061,526,628	3.12
	イギリス	2,696,057,701	1.39
	スイス	866,078,279	0.44
	スウェーデン	1,448,383,395	0.74
	ノルウェー	1,126,775,923	0.58
	オーストラリア	53,156,348,123	27.34
	ニュージーランド	1,723,659,772	0.89
	香港	549,956,833	0.28
	韓国	1,932,398,732	0.99
	アラブ首長国連邦	925,036,772	0.48
	小計	83,345,160,567	42.87
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		5,884,435,814	3.02
合計(純資産総額)		194,409,122,068	100.00

その他の資産の投資状況

資産の種類	建別	国/地域	時価合計(円)	投資比率(%)
債券先物取引	買建	オーストラリア	7,935,999,461	4.08
	売建	オーストラリア	8,143,088,630	4.18

(注) その他の資産として、先物取引を利用しております。評価においては、知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。

(2) 【投資資産】

【投資有価証券の主要銘柄】

LM・オーストラリア債券ファンド(年2回決算型)

a. 上位30銘柄

順位	国/地域	種類	銘柄名	数量又は 額面総額	帳簿価額 単価 (円)	帳簿価額 金額 (円)	評価額 単価 (円)	評価額 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	日本	親投資信託 受益証券	LM・豪ドル債券 マザーファンド	447,215,044	2.3062	1,031,367,335	2.2519	1,007,083,557	100.18

b. 種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
親投資信託受益証券	100.18

合計	100.18
----	--------

(参考) LM・豪ドル債券マザーファンド

a. 上位30銘柄

順位	国/地域	種類	銘柄名	数量又は 額面総額	帳簿価額 単価 (円)	帳簿価額 金額 (円)	評価額 単価 (円)	評価額 金額 (円)	利率 (%)	償還期限	投資 比率 (%)
1	オーストラリア	国債証券	AUSTRALIA GOVT	31,210,000	9,932.96	3,100,077,528	10,168.52	3,173,597,364	4.500	2033/4/21	1.63
2	オーストラリア	国債証券	AUSTRALIA GOVT	30,000,000	10,035.66	3,010,700,586	10,212.21	3,063,664,164	4.750	2027/4/21	1.58
3	オーストラリア	地方債証券	QUEENSLAND TREASURY	32,200,000	9,235.68	2,973,892,141	9,222.49	2,969,644,433	6.000	2018/2/21	1.53
4	オーストラリア	国債証券	AUSTRALIA GOVT	29,500,000	9,609.95	2,834,936,117	9,760.78	2,879,431,776	4.250	2026/4/21	1.48
5	オーストラリア	国債証券	AUSTRALIA GOVT	31,750,000	8,685.75	2,757,726,476	8,874.54	2,817,668,774	3.250	2029/4/21	1.45
6	オーストラリア	地方債証券	QUEENSLAND TREASURY	27,000,000	10,120.21	2,732,458,061	10,173.06	2,746,728,160	6.000	2022/7/21	1.41
7	オーストラリア	地方債証券	VICTORIA TREASURY	26,500,000	10,269.34	2,721,377,512	10,329.99	2,737,449,041	6.000	2022/10/17	1.41
8	オーストラリア	地方債証券	NEW S WALES TREAS CORP	27,000,000	9,863.66	2,663,189,102	9,988.81	2,696,979,402	5.000	2024/8/20	1.39
9	オーストラリア	国債証券	AUSTRALIAN GOVT	28,900,000	8,971.00	2,592,619,139	9,219.24	2,664,361,273	3.750	2037/4/21	1.37
10	オーストラリア	国債証券	AUSTRALIAN GOVT	31,800,000	7,757.62	2,466,925,252	7,971.09	2,534,807,033	2.750	2035/6/21	1.30
11	オーストラリア	地方債証券	QUEENSLAND TREASURY	25,500,000	9,744.59	2,484,871,965	9,793.50	2,497,344,489	5.500	2021/6/21	1.28
12	オーストラリア	地方債証券	WEST AUSTRALIA TREASURY	23,000,000	9,952.92	2,289,171,843	9,956.94	2,290,097,828	7.000	2019/10/15	1.18
13	オーストラリア	地方債証券	VICTORIA TREASURY	22,500,000	9,848.24	2,215,855,022	9,876.42	2,222,196,003	6.000	2020/6/15	1.14
14	オーストラリア	国債証券	AUSTRALIA GOVT	24,000,000	8,558.97	2,054,154,212	8,684.98	2,084,395,618	2.750	2024/4/21	1.07
15	オーストラリア	地方債証券	NEW S WALES TREAS CORP	19,500,000	10,170.41	1,983,230,301	10,235.59	1,995,941,817	6.000	2022/3/1	1.03
16	オーストラリア	地方債証券	NEW S WALES TREAS CORP	21,000,000	9,238.77	1,940,142,464	9,224.72	1,937,192,334	6.000	2018/2/1	1.00
17	オーストラリア	地方債証券	QUEENSLAND TREASURY	20,500,000	9,205.96	1,887,223,002	9,284.25	1,903,273,116	4.250	2023/7/21	0.98
18	オーストラリア	地方債証券	QUEENSLAND TREASURY	19,000,000	9,802.93	1,862,556,776	9,826.22	1,866,983,685	6.250	2020/2/21	0.96
19	オーストラリア	地方債証券	QUEENSLAND TREASURY	20,500,000	8,999.78	1,844,955,359	9,037.13	1,852,611,650	4.000	2019/6/21	0.95
20	オーストラリア	国債証券	AUSTRALIA GOVT	20,000,000	8,863.83	1,772,767,964	9,001.75	1,800,350,484	3.250	2025/4/21	0.93
21	オーストラリア	国債証券	AUSTRALIA GOVT	16,500,000	10,238.42	1,689,340,263	10,301.21	1,699,700,412	5.750	2022/7/15	0.87
22	オーストラリア	地方債証券	NEW S WALES TREAS CORP	16,800,000	9,830.34	1,651,497,389	9,865.20	1,657,354,477	6.000	2020/5/1	0.85
23	オーストラリア	地方債証券	VICTORIA TREASURY	16,000,000	10,212.81	1,634,050,160	10,323.91	1,651,826,323	5.500	2024/12/17	0.85
24	オーストラリア	地方債証券	QUEENSLAND TREASURY	15,500,000	10,170.06	1,576,360,719	10,255.04	1,589,531,801	5.750	2024/7/22	0.82

25	オーストラリア	国債証券	AUSTRALIA GOVT	14,500,000	10,034.21	1,454,960,798	10,082.69	1,461,990,914	5.750	2021/5/15	0.75
26	オーストラリア	社債券	SCENTRE GROUP TRUST 2	16,000,000	8,830.34	1,412,855,482	8,788.97	1,406,235,677	7.000	2016/10/18	0.72
27	オーストラリア	地方債証券	WESTERN AUST TREAS CORP	13,000,000	10,215.21	1,327,977,558	10,275.51	1,335,817,161	6.000	2023/10/16	0.69
28	オーストラリア	社債券	ICPF FINANCE PTY LTD	15,000,000	8,694.83	1,304,224,896	8,656.37	1,298,455,695	6.750	2016/6/3	0.67
29	アメリカ	社債券	WELLS FARGO BANK NA	14,000,000	8,967.83	1,255,496,348	8,941.87	1,251,862,651	6.750	2017/5/25	0.64
30	オーストラリア	地方債証券	NEW S WALES TREAS CORP	13,000,000	8,748.62	1,137,321,526	8,738.77	1,136,040,909	4.000	2017/2/20	0.58

（注1）変動利付債券は平成28年1月末現在の利率です。

（注2）平成28年1月末現在のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算しております。

b. 種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率（％）
国債証券	12.86
地方債証券	26.81
特殊債券	14.44
社債券	42.87
合計	96.98

【投資不動産物件】

L M・オーストラリア債券ファンド（年2回決算型）

該当事項はありません。

（参考）L M・豪ドル債券マザーファンド

該当事項はありません。

【その他投資資産の主要なもの】

L M・オーストラリア債券ファンド（年2回決算型）

該当事項はありません。

（参考）L M・豪ドル債券マザーファンド

資産の種類	地域	取引所	資産の名称	買建/売建	数量	通貨	帳簿価額	帳簿価額 （円）	評価額	評価額 （円）	投資 比率 （％）
債券 先物 取引	オーストラリア	シドニー 先物取引所	AU 10YR 1603	買建	719	オーストラリアドル	91,101,269.84	7,803,734,774	92,645,335.76	7,935,999,461	4.08
	オーストラリア	シドニー 先物取引所	AU 20YR 1603	売建	60	オーストラリアドル	3,289,944.7	281,816,663	3,354,886.2	287,379,552	0.14
	オーストラリア	シドニー 先物取引所	AU 3YR 1603	売建	820	オーストラリアドル	91,210,726.2	7,813,110,806	91,708,021	7,855,709,078	4.04

（注1）評価においては、知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。

（注2）評価額は、平成28年1月末現在のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算しております。

（3）【運用実績】

【純資産の推移】

期間末	純資産総額（円）		基準価額（円）	
	（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1計算期間末（平成25年12月10日）	8,651,489	8,651,489	9,987	9,987

第2計算期間末（平成26年 6月10日）	207,531,396	207,531,396	10,581	10,581
第3計算期間末（平成26年12月10日）	457,511,479	457,511,479	11,385	11,385
第4計算期間末（平成27年 6月10日）	815,975,006	815,975,006	11,063	11,063
第5計算期間末（平成27年12月10日）	956,884,588	956,884,588	10,450	10,450
平成27年 1月末日	483,513,950		10,793	
2月末日	569,725,556		10,962	
3月末日	694,888,586		10,892	
4月末日	814,401,061		11,165	
5月末日	825,862,975		11,093	
6月末日	807,037,420		10,901	
7月末日	796,276,310		10,621	
8月末日	805,284,473		10,202	
9月末日	850,064,957		9,930	
10月末日	956,750,840		10,160	
11月末日	983,149,104		10,334	
12月末日	971,223,302		10,345	
平成28年 1月末日	1,005,249,020		10,156	

（注）基準価額は1万口当たりの純資産額です。

【分配の推移】

期	期間	1万口当たりの分配金（円）
第1計算期間	平成25年10月25日～平成25年12月10日	0
第2計算期間	平成25年12月11日～平成26年 6月10日	0
第3計算期間	平成26年 6月11日～平成26年12月10日	0
第4計算期間	平成26年12月11日～平成27年 6月10日	0
第5計算期間	平成27年 6月11日～平成27年12月10日	0

【収益率の推移】

期	期間	収益率（％）
第1計算期間	平成25年10月25日～平成25年12月10日	0.13
第2計算期間	平成25年12月11日～平成26年 6月10日	5.95
第3計算期間	平成26年 6月11日～平成26年12月10日	7.60
第4計算期間	平成26年12月11日～平成27年 6月10日	2.83
第5計算期間	平成27年 6月11日～平成27年12月10日	5.54

（注）収益率は、計算期間末の基準価額（分配付きの額。）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落ちの額。以下「前計算期間末基準価額」といいます。）を控除した額を前計算期間末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。

（4）【設定及び解約の実績】

期	設定口数（口）	解約口数（口）
第1計算期間	8,663,127	
第2計算期間	187,528,947	48,580
第3計算期間	224,203,694	18,505,524
第4計算期間	430,389,604	94,652,470
第5計算期間	296,066,736	117,926,334

（注）当該各期間中において、本邦外における設定または解約の実績はありません。

< 参考情報 >

基準日:2016年1月29日

基準価額・純資産の推移



基準価額・純資産総額

基準価額	純資産総額
10,156円	10億円

分配の推移

2013年12月	0円
2014年6月	0円
2014年12月	0円
2015年6月	0円
2015年12月	0円
設定来累計	0円

※1万口当たり、税引前

※運用状況によっては、分配金額が変わる場合、または分配金が支払われない場合があります。

主要な資産の状況(LM・豪ドル債券マザーファンド)

■種類別組入比率

種類	比率(%)
国債証券	12.86
地方債証券	26.81
特殊債券	14.44
社債券	42.87
現金・預金・その他の資産	3.02

■組入上位銘柄

銘柄	国	種類	利率(%)	償還日	比率(%)
AUSTRALIA GOVT	オーストラリア	国債証券	4.500	2033年4月21日	1.63
AUSTRALIA GOVT	オーストラリア	国債証券	4.750	2027年4月21日	1.58
QUEENSLAND TREASURY	オーストラリア	地方債証券	6.000	2018年2月21日	1.53
AUSTRALIA GOVT	オーストラリア	国債証券	4.250	2026年4月21日	1.48
AUSTRALIA GOVT	オーストラリア	国債証券	3.250	2029年4月21日	1.45
QUEENSLAND TREASURY	オーストラリア	地方債証券	6.000	2022年7月21日	1.41
VICTORIA TREASURY	オーストラリア	地方債証券	6.000	2022年10月17日	1.41
NEW S WALES TREAS CORP	オーストラリア	地方債証券	5.000	2024年8月20日	1.39
AUSTRALIAN GOVT	オーストラリア	国債証券	3.750	2037年4月21日	1.37
AUSTRALIAN GOVT	オーストラリア	国債証券	2.750	2035年6月21日	1.30

※上記比率はマザーファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率です。

※当ファンドにおける上記マザーファンド受益証券の組入比率は100.18%です。

年間収益率の推移



※当ファンドにはベンチマークはありません。

※年間収益率は、税引前分配金を再投資(複利運用)したと仮定して、委託会社が暦年ベースで算出したものです。

※2013年はファンドの設定日(2013年10月25日)から年末までの収益率、2016年は年初から基準日までの収益率を表示しています。

ファンドの運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではありません。

ファンドの運用状況は、委託会社のホームページで確認することができます。

第3【ファンドの経理状況】

原届出書の第二部 ファンド情報 第3 ファンドの経理状況につきましては、以下の内容に更新・訂正されます。

（更新・訂正後）

（1）当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号）（以下「財務諸表等規則」という。）並びに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令第133号）（以下「投資信託財産計算規則」という。）に基づいて作成しております。

なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

（2）当ファンドの計算期間は6ヵ月であるため、財務諸表は6ヵ月ごとに作成しております。

（3）当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第5期計算期間（平成27年6月11日から平成27年12月10日まで）の財務諸表について、新日本有限責任監査法人による監査を受けております。

1【財務諸表】

【LM・オーストラリア債券ファンド（年2回決算型）】

(1)【貸借対照表】

(単位：円)

	第4期 平成27年 6月10日現在	第5期 平成27年12月10日現在
資産の部		
流動資産		
親投資信託受益証券	820,347,163	962,939,759
未収入金	98,974	-
流動資産合計	820,446,137	962,939,759
資産合計	820,446,137	962,939,759
負債の部		
流動負債		
未払解約金	98,974	-
未払受託者報酬	134,929	186,877
未払委託者報酬	4,081,454	5,653,063
その他未払費用	155,774	215,231
流動負債合計	4,471,131	6,055,171
負債合計	4,471,131	6,055,171
純資産の部		
元本等		
元本	737,578,798	915,719,200
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	78,396,208	41,165,388
（分配準備積立金）	40,938,857	49,698,367
元本等合計	815,975,006	956,884,588
純資産合計	815,975,006	956,884,588
負債純資産合計	820,446,137	962,939,759

（ 2 ） 【損益及び剰余金計算書】

（単位：円）

	第4期		第5期	
	自	平成26年12月11日 至 平成27年 6月10日	自	平成27年 6月11日 至 平成27年12月10日
営業収益				
有価証券売買等損益		4,783,680		34,403,385
営業収益合計		4,783,680		34,403,385
営業費用				
受託者報酬		134,929		186,877
委託者報酬		4,081,454		5,653,063
その他費用		155,774		215,231
営業費用合計		4,372,157		6,055,171
営業利益又は営業損失（ ）		9,155,837		40,458,556
経常利益又は経常損失（ ）		9,155,837		40,458,556
当期純利益又は当期純損失（ ）		9,155,837		40,458,556
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）		2,077,054		3,889,995
期首剰余金又は期首欠損金（ ）		55,669,815		78,396,208
剰余金増加額又は欠損金減少額		41,814,504		10,417,932
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		41,814,504		10,417,932
剰余金減少額又は欠損金増加額		12,009,328		11,080,191
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		12,009,328		11,080,191
分配金		-		-
期末剰余金又は期末欠損金（ ）		78,396,208		41,165,388

(3)【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

項目	第5期
	自 平成27年 6月11日 至 平成27年12月10日
有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、親投資信託受益証券の基準価額で評価しております。

(未適用の会計基準等に関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

第4期 平成27年 6月10日現在	第5期 平成27年12月10日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 737,578,798口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 915,719,200口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 一口当たり純資産額 1.1063円 (一万口当たり純資産額) (11,063円)	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 一口当たり純資産額 1.0450円 (一万口当たり純資産額) (10,450円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

項目	第4期 自 平成26年12月11日 至 平成27年 6月10日	第5期 自 平成27年 6月11日 至 平成27年12月10日
	1. 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として委託者報酬の中から支弁している額	委託者報酬のうち、販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の50相当額を支払っております。
2. 分配金の計算過程		
費用控除後の配当等収益額	10,883,273円	14,095,456円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	- 円	- 円
収益調整金額	66,018,667円	97,744,142円
分配準備積立金額	30,055,584円	35,602,911円
当ファンドの分配対象収益額	106,957,524円	147,442,509円
当ファンドの期末残存口数	737,578,798口	915,719,200口
1万口当たり収益分配対象額	1,450.10円	1,610.11円
1万口当たり分配金額	- 円	- 円
収益分配金金額	- 円	- 円

(金融商品に関する注記)

金融商品の状況に関する事項

項目	第4期	第5期
	自 平成26年12月11日 至 平成27年 6月10日	自 平成27年 6月11日 至 平成27年12月10日
1.金融商品に対する取組方針	当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する「運用の基本方針」に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。	同左
2.金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。当ファンドが保有する有価証券の詳細は（その他の注記）の2 有価証券関係に記載しております。これらは、金利変動リスク、為替変動リスク等の市場リスク、信用リスク及び流動性リスクに晒されております。	同左
3.金融商品に係るリスク管理体制	委託会社では、運用リスク管理に関する委員会において、パフォーマンスの分析、運用計画のレビュー及び運用リスクの管理を行っております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、パフォーマンス実績等の状況を分析・把握し、投資方針に従っているかを管理しております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体等に関する格付情報に基づき、信用度に応じた組入制限等の管理をしております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、市場流動性について、組入比率等の状況を把握することにより管理をしております。	同左
4.金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

金融商品の時価等に関する事項

項目	第4期	第5期
	自 平成26年12月11日 至 平成27年 6月10日	自 平成27年 6月11日 至 平成27年12月10日
1.貸借対照表計上額、時価及び差額	貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませぬ。	同左

2.時価の算定方法	親投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。	同左
-----------	---	----

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。

（その他の注記）

1 元本の移動

項目	第4期	第5期
	自 平成26年12月11日 至 平成27年 6月10日	自 平成27年 6月11日 至 平成27年12月10日
期首元本額	401,841,664円	737,578,798円
期中追加設定元本額	430,389,604円	296,066,736円
期中解約元本額	94,652,470円	117,926,334円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	第4期	第5期
	平成27年 6月10日現在	平成27年12月10日現在
	当期の損益に含まれた評価差額（円）	当期の損益に含まれた評価差額（円）
親投資信託受益証券	2,496,739	30,037,562
合計	2,496,739	30,037,562

3 デリバティブ取引関係

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

（４）【附属明細表】

第1 有価証券明細表

株式

該当事項はありません。

株式以外の有価証券

種類	通貨	銘柄	総口数（口）	評価額（円）	備考
親投資信託受益証券	日本円	L M・豪ドル債券マザーファンド	416,370,372	962,939,759	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：100.6%	416,370,372	962,939,759 100.0%	
	合計			962,939,759	

(注)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

（参考）

当ファンドは「LM・豪ドル債券マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された「親投資信託受益証券」は、すべて同ファンドの受益証券であります。

なお、同ファンドの状況は次の通りであります。

「LM・豪ドル債券マザーファンド」の状況

なお、以下に記載した情報は監査の対象外であります。

LM・豪ドル債券マザーファンド

貸借対照表

（単位：円）

	平成27年 6月10日現在	平成27年12月10日現在
資産の部		
流動資産		
預金	2,380,411,861	3,368,578,068
コール・ローン	2,530,152,630	1,118,984,534
国債証券	25,090,056,219	25,709,191,137
地方債証券	69,357,171,489	55,848,862,449
特殊債券	37,528,263,798	29,900,590,128
社債券	98,627,738,407	86,851,537,045
派生商品評価勘定	2,109,470	63,670,000
未収入金	559,767,513	1,980,085,271
未収利息	2,573,788,945	2,249,759,013
前払費用	141,403,764	26,584,617
差入委託証拠金	830,569,518	279,542,874
流動資産合計	239,621,433,614	207,397,385,136
資産合計	239,621,433,614	207,397,385,136
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	477,989,984	74,365,154
未払金	477,239,420	-
未払解約金	66,340,139	284,374,398
流動負債合計	1,021,569,543	358,739,552
負債合計	1,021,569,543	358,739,552
純資産の部		
元本等		
元本	98,134,700,856	89,521,125,359
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	140,465,163,215	117,517,520,225
元本等合計	238,599,864,071	207,038,645,584
純資産合計	238,599,864,071	207,038,645,584
負債純資産合計	239,621,433,614	207,397,385,136

注記表

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

項目	自 平成27年 6月11日 至 平成27年12月10日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	国債証券・地方債証券・特殊債券・社債券 移動平均法（買付約定後、最初の利払日までは個別法）に基づき、法令及び一般社団法人投資信託協会規則に従い、時価評価しております。
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、法令及び一般社団法人投資信託協会規則に従い、時価評価しております。 為替予約取引 為替予約の評価は、原則として、わが国における貸借対照表作成日の対顧客先物売買相場の仲値によって計算しております。
3. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	外貨建取引等の処理基準 外貨建取引については、「投資信託財産計算規則」（平成12年総理府令第133号）第60条に基づき、取引発生時の外国通貨の額をもって記録する方法を採用しております。但し、同第61条に基づき、外国通貨の売却時において、当該外国通貨に加えて、外貨建資産等の外貨基金勘定及び外貨建各損益勘定の前日の外貨建純資産額に対する当該売却外国通貨の割合相当額を当該外国通貨の売却時の外国為替相場等で円換算し、前日の外貨基金勘定に対する円換算した外貨基金勘定の割合相当の邦貨建資産等の外国投資勘定と、円換算した外貨基金勘定を相殺した差額を為替差損益とする計理処理を採用しております。

（未適用の会計基準等に関する注記）

該当事項はありません。

（貸借対照表に関する注記）

平成27年 6月10日現在		平成27年12月10日現在	
1. 開示対象ファンドの期末における当該ファンドの受益権の総数	98,134,700,856口	1. 開示対象ファンドの期末における当該ファンドの受益権の総数	89,521,125,359口
2. 開示対象ファンドの期末における当該ファンドの 一口当たり純資産額 (一万口当たり純資産額)	2.4314円 (24,314円)	2. 開示対象ファンドの期末における当該ファンドの 一口当たり純資産額 (一万口当たり純資産額)	2.3127円 (23,127円)

(金融商品に関する注記)

金融商品の状況に関する事項

項目	自 平成26年12月11日 至 平成27年 6月10日	自 平成27年 6月11日 至 平成27年12月10日
1.金融商品に対する取組方針	当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する「運用の基本方針」に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。	同左
2.金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。当ファンドが保有する有価証券の詳細は（その他の注記）の2 有価証券関係に記載しております。これらは、金利変動リスク、為替変動リスク等の市場リスク、信用リスク及び流動性リスクに晒されております。 また、当ファンドは、有価証券等の価格変動リスクの回避を目的として債券先物取引を、外貨建金銭債権債務の為替変動リスクの回避を目的として為替予約取引を行っております。	同左
3.金融商品に係るリスク管理体制	委託会社では、運用リスク管理に関する委員会において、パフォーマンスの分析、運用計画のレビュー及び運用リスクの管理を行っております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、パフォーマンス実績等の状況を分析・把握し、投資方針に従っているかを管理しております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体等に関する格付情報に基づき、信用度に応じた組入制限等の管理をしております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、市場流動性について、組入比率等の状況を把握することにより管理をしております。	同左

4. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	<p>金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。</p> <p>また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額又は計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。</p>	同左
----------------------------	---	----

金融商品の時価等に関する事項

項目	自 平成26年12月11日 至 平成27年 6月10日	自 平成27年 6月11日 至 平成27年12月10日
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額	貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	同左
2. 時価の算定方法	<p>国債証券、地方債証券、特殊債券、社債券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。</p> <p>派生商品評価勘定 デリバティブ取引については、（その他の注記）の3 デリバティブ取引関係に記載しております。</p> <p>コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	同左

（その他の注記）

1 元本の移動等

項目	自 平成26年12月11日 至 平成27年 6月10日	自 平成27年 6月11日 至 平成27年12月10日
開示対象ファンドの期首における当該ファンドの元本額	89,763,788,344円	98,134,700,856円
同期中における追加設定元本額	20,750,137,692円	8,566,292,322円
同期中における解約元本額	12,379,225,180円	17,179,867,819円
元本の内訳		
LM・オーストラリア毎月分配型ファンド	95,996,197,853円	87,451,480,564円
LM・オーストラリア債券ファンド（年2回決算型）	337,397,040円	416,370,372円
LM・オーストラリア毎月分配型ファンド（適格機関投資家専用）	1,801,105,963円	1,653,274,423円
計	98,134,700,856円	89,521,125,359円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	平成27年 6月10日現在	平成27年12月10日現在
	当期の損益に含まれた評価差額（円）	当期の損益に含まれた評価差額（円）
国債証券	591,265,027	383,979,171
地方債証券	810,988,073	52,539,310
特殊債券	314,758,835	86,687,660
社債券	574,991,957	558,989,618
合計	2,292,003,892	209,158,797

3 デリバティブ取引関係

取引の時価等に関する事項

債券関連

種類	平成27年 6月10日現在				平成27年12月10日現在			
	契約額等（円）		時価（円）	評価損益（円）	契約額等（円）		時価（円）	評価損益（円）
		うち1年超				うち1年超		
市場取引								
債券先物取引								
買建	12,856,011,124	-	12,385,510,820	470,500,304	8,628,997,782	-	8,563,966,704	65,031,078
売建	10,798,878,683	-	10,806,368,363	7,489,680	6,184,940,962	-	6,139,322,538	45,618,424
合計	23,654,889,807	-	23,191,879,183	477,989,984	14,813,938,744	-	14,703,289,242	19,412,654

(注) 時価の算定方法

外国先物取引について

1) 外国先物取引の残高表示は、契約額によっております。想定元本ベースではありません。

2) 貸借対照表作成日に知りうる直近の日の、主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。

通貨関連

種類	平成27年 6月10日現在			平成27年12月10日現在		
	契約額等（円）		時価（円）	契約額等（円）		時価（円）
		うち1年超			うち1年超	
市場取引以外の取引						

為替予約取引								
売建	1,216,356,470	-	1,214,247,000	2,109,470	2,162,418,500	-	2,153,701,000	8,717,500
オーストラリアドル	1,216,356,470	-	1,214,247,000	2,109,470	2,162,418,500	-	2,153,701,000	8,717,500
合計	1,216,356,470	-	1,214,247,000	2,109,470	2,162,418,500	-	2,153,701,000	8,717,500

(注) 時価の算定方法

為替予約取引について

1. 貸借対照表作成日に対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。

貸借対照表作成日において為替予約の受渡日(以下「当該日」という。)の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値で評価しております。

貸借対照表作成日において当該日の対顧客先物相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

- ・ 貸借対照表作成日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。
- ・ 貸借対照表作成日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値を用いております。

2. 貸借対照表作成日に対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、貸借対照表作成日の対顧客相場の仲値で評価しております。

上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものではありません。

附属明細表

第1 有価証券明細表

株式

該当事項はありません。

株式以外の有価証券

次表の通りです。

通貨	種類	銘柄	券面総額	評価額	備考	
オーストラリアドル	国債証券	AUSTRALIA GOVT	2,000,000.00	2,188,440.00		
		AUSTRALIA GOVT	21,500,000.00	25,185,315.00		
		AUSTRALIA GOVT	16,500,000.00	19,721,460.00		
		AUSTRALIA GOVT	500,000.00	595,590.00		
		AUSTRALIA GOVT	24,000,000.00	23,980,320.00		
		AUSTRALIA GOVT	20,000,000.00	20,695,400.00		
		AUSTRALIA GOVT	22,500,000.00	25,221,825.00		
		AUSTRALIA GOVT	30,000,000.00	35,147,100.00		
		AUSTRALIA GOVT	31,750,000.00	32,193,865.00		
		AUSTRALIA GOVT	31,210,000.00	36,190,491.80		
		AUSTRALIAN GOVT	31,800,000.00	28,799,034.00		
		AUSTRALIAN GOVT	28,900,000.00	30,266,392.00		
		AUSTRALIAN GOVT	9,000,000.00	8,649,630.00		
			国債証券小計		269,660,000.00	288,834,862.80 (25,709,191,137)
		地方債証券	AUCKLAND COUNCIL	5,000,000.00	5,583,840.00	
			AUST CAPITAL TERRITORY	13,500,000.00	14,504,265.00	
			AUST CAPITAL TERRITORY	4,000,000.00	4,272,520.00	
			AUST CAPITAL TERRITORY	5,000,000.00	5,376,550.00	
			BRITISH COLUMBIA PROV OF	4,500,000.00	4,691,700.00	
			NEW S WALES TREAS CORP	13,000,000.00	13,277,160.00	
			NEW S WALES TREAS CORP	21,000,000.00	22,649,340.00	
			NEW S WALES TREAS CORP	21,800,000.00	25,018,116.00	
			NEW S WALES TREAS CORP	21,000,000.00	24,933,930.00	
			NEW S WALES TREAS CORP	1,500,000.00	1,820,955.00	
			NEW S WALES TREAS CORP	27,000,000.00	31,090,230.00	
			NEW S WALES TREAS CORP	6,500,000.00	6,970,535.00	
			NORTHERN TERRITORY TREAS	2,000,000.00	2,062,780.00	
	NORTHERN TERRITORY TREAS	2,000,000.00	2,089,020.00			
	NORTHERN TERRITORY TREAS	5,000,000.00	5,300,250.00			
	NORTHERN TERRITORY TREAS	2,000,000.00	2,387,840.00			
	ONTARIO PROVINCE	7,200,000.00	8,164,800.00			
	ONTARIO PROVINCE	5,000,000.00	5,244,950.00			
	QUEBEC PROVINCE	4,000,000.00	4,657,360.00			
	QUEBEC PROVINCE	4,000,000.00	4,109,040.00			
	QUEENSLAND TREASURY	6,000,000.00	6,391,380.00			

QUEENSLAND TREASURY	5,000,000.00	5,104,700.00	
QUEENSLAND TREASURY	32,200,000.00	34,717,396.00	
QUEENSLAND TREASURY	6,500,000.00	7,345,195.00	
QUEENSLAND TREASURY	20,500,000.00	21,538,120.00	
QUEENSLAND TREASURY	23,000,000.00	26,321,430.00	
QUEENSLAND TREASURY	25,500,000.00	29,008,545.00	
QUEENSLAND TREASURY	27,000,000.00	31,898,880.00	
QUEENSLAND TREASURY	20,500,000.00	22,031,555.00	
QUEENSLAND TREASURY	15,500,000.00	18,402,530.00	
QUEENSLAND TREASURY	2,000,000.00	1,959,560.00	
QUEENSLAND TREASURY	2,000,000.00	2,658,780.00	
QUEENSLAND TREASURY CORP	6,400,000.00	7,138,112.00	
SOUTH AUST GOVT FIN	5,000,000.00	5,297,300.00	
SOUTH AUST GOVT FIN	10,000,000.00	11,095,300.00	
SOUTH AUST GOVT FIN	5,000,000.00	5,369,750.00	
SOUTH AUST GOVT FIN	2,000,000.00	1,897,900.00	
TASMANIAN PUBLIC FINANCE	3,500,000.00	3,660,720.00	
TASMANIAN PUBLIC FINANCE	4,000,000.00	4,574,400.00	
TASMANIAN PUBLIC FINANCE	7,500,000.00	7,923,975.00	
TASMANIAN PUBLIC FINANCE	3,000,000.00	2,941,230.00	
TREASURY CORP VICTORIA	9,000,000.00	9,807,030.00	
TREASURY CORP VICTORIA	2,000,000.00	2,421,840.00	
VICTORIA TREASURY	22,500,000.00	25,868,025.00	
VICTORIA TREASURY	26,500,000.00	31,769,525.00	
VICTORIA TREASURY	16,000,000.00	19,076,000.00	
WEST AUSTRALIA TREASURY	12,000,000.00	13,062,120.00	
WEST AUSTRALIA TREASURY	23,000,000.00	26,723,930.00	
WEST AUSTRALIA TREASURY	8,250,000.00	9,328,770.00	
WESTERN AUST TREAS CORP	11,000,000.00	10,878,670.00	
WESTERN AUST TREAS CORP	9,500,000.00	11,524,070.00	
WESTERN AUST TREAS CORP	13,000,000.00	15,502,890.00	
地方債証券小計	559,850,000.00	627,444,809.00 (55,848,862,449)	
特殊債券			
AFRICAN DEV BANK	6,000,000.00	6,692,220.00	
AFRICAN DEV BANK	7,000,000.00	7,654,010.00	
ASIAN DEVELOPMENT BANK	3,000,000.00	3,072,270.00	
ASIAN DEVELOPMENT BANK	8,500,000.00	9,680,905.00	
ASIAN DEVELOPMENT BANK	5,500,000.00	6,106,760.00	
AUSTRALIAN POSTAL CORP	2,000,000.00	2,151,100.00	
CORP ANDINA DE FOMENTO	7,500,000.00	7,563,150.00	
CORP ANDINA DE FOMENTO	5,000,000.00	5,612,500.00	
CORP ANDINA DE FOMENTO	8,000,000.00	7,970,480.00	
COUNCIL OF EUROP	1,000,000.00	1,000,000.00	

COUNCIL OF EUROP	5,368,000.00	6,066,108.40	
EUROFIMA	3,000,000.00	3,078,900.00	
EUROFIMA	8,000,000.00	8,801,840.00	
EUROFIMA	6,000,000.00	6,614,880.00	
EUROPEAN INVT BK	9,000,000.00	9,354,870.00	
EUROPEAN INVT BK	10,000,000.00	11,299,300.00	
EUROPEAN INVT BK	10,000,000.00	11,350,800.00	
EUROPEAN INVT BK	4,500,000.00	5,228,100.00	
EXPORT FIN & INS	6,000,000.00	6,866,880.00	
FMACB 2013-1E A1	943,125.91	942,635.48	
FPTT 2014-1 A	1,303,123.94	1,303,397.59	
INTER-AMERICAN DEVEL BK	3,000,000.00	3,055,200.00	
INTERAMER DEV BANK	5,500,000.00	5,594,490.00	
INTERAMER DEV BANK	2,000,000.00	2,063,380.00	
INTERAMER DEV BANK	5,000,000.00	5,668,000.00	
INTERAMER DEV BANK	1,500,000.00	1,724,685.00	
INTL BK RECON & DEVELOP	6,000,000.00	6,149,400.00	
INTL BK RECON & DEVELOP	8,000,000.00	9,051,040.00	
INTL BK RECON & DEVELOP	9,000,000.00	9,999,990.00	
INTL FIN CORP	3,000,000.00	3,037,410.00	
INTL FIN CORP	6,500,000.00	7,331,480.00	
INTL FIN CORP	3,500,000.00	3,690,540.00	
KFW	9,000,000.00	9,400,680.00	
KFW	7,000,000.00	7,550,060.00	
KFW	10,000,000.00	11,311,200.00	
KFW	6,000,000.00	6,814,980.00	
KFW	3,000,000.00	3,149,820.00	
KOMMUNAL BANKEN	2,000,000.00	2,057,380.00	
KOMMUNAL BANKEN	3,000,000.00	3,501,780.00	
KOMMUNAL BANKEN	5,250,000.00	5,641,387.50	
KOMMUNINVEST	2,000,000.00	2,032,680.00	
KOMMUNINVEST	3,000,000.00	3,340,650.00	
KOMMUNINVEST	3,000,000.00	3,245,610.00	
KOREA DEVELOP BANK FRN	3,500,000.00	3,513,615.00	
L-BANK BW FOERDERBANK	7,000,000.00	7,147,630.00	
LANDWIRTSCH.RENTENBANK	2,500,000.00	2,631,825.00	
LANDWIRTSCH.RENTENBANK	6,000,000.00	6,496,740.00	
LANDWIRTSCH.RENTENBANK	11,000,000.00	11,474,320.00	
LANDWIRTSCH.RENTENBANK	6,000,000.00	6,632,940.00	
LANDWIRTSCH.RENTENBANK	5,500,000.00	6,238,815.00	
LANDWIRTSCH.RENTENBANK	4,000,000.00	4,237,160.00	
LANDWIRTSCH.RENTENBANK	4,000,000.00	4,382,680.00	
LANDWIRTSCH.RENTENBANK	4,000,000.00	4,249,400.00	

	LBRTY 2012-1 A4	2,000,000.00	2,015,500.00	
	LBRTY 2013-2 A2	430,900.58	431,184.97	
	LGFV PROGRAM TRUST	6,000,000.00	6,254,400.00	
	MEDL 2013-2 A3	4,000,000.00	4,113,600.00	
	MEDL 2014-1 A3	3,500,000.00	3,610,110.00	
	NORDIC INV BANK	5,000,000.00	5,078,400.00	
	NORDIC INV BANK	5,500,000.00	5,476,900.00	
	NORDIC INV BANK	6,000,000.00	6,644,280.00	
	REDSE 2013-1 A	593,273.27	594,186.91	
	RESI 2013-1 A3	875,057.83	877,306.72	
	特殊債券小計	311,263,481.53	335,923,942.57 (29,900,590,128)	
社債券	ABB FINANCE AUSTRALIA	4,400,000.00	4,484,172.00	
	ABN AMRO BANK NV	4,500,000.00	4,665,015.00	
	ABN AMRO BANK NV	6,000,000.00	5,893,020.00	
	AIRPORT MOTORWAY TRUST	3,600,000.00	3,869,640.00	
	AIRSERVICES AUSTRALIA	5,000,000.00	5,118,250.00	
	AIRSERVICES AUSTRALIA	4,300,000.00	4,601,731.00	
	AMP WHOLESALE OFFICE FUN	11,000,000.00	11,290,290.00	
	APPLE INC	6,500,000.00	6,472,245.00	
	APPLE INC	3,500,000.00	3,515,085.00	
	AUST & NZ BANKING FRN	3,000,000.00	3,087,240.00	
	AUST & NZ BANKING FRN	4,000,000.00	4,083,920.00	
	AUST & NZ BANKING GROUP	3,000,000.00	3,021,150.00	
	AUST & NZ BANKING GROUP	1,976,000.00	2,034,094.40	
	AUST & NZ BANKING GROUP	3,000,000.00	3,120,990.00	
	AUST & NZ BANKING GROUP	7,500,000.00	7,634,100.00	
	AUST & NZ BANKING GROUP	8,000,000.00	7,953,600.00	
	AUSTRALIA PACIFIC AIRPOR	5,000,000.00	5,132,550.00	
	AUSTRALIA PACIFIC AIRPOR	1,600,000.00	1,610,320.00	
	AUSTRALIAN PRIME PROPERT	5,000,000.00	5,118,300.00	
	AUSTRALIAN PRIME PROPERT	3,600,000.00	3,757,068.00	
	AUSTRALIAN PRIME PROPERT	5,000,000.00	5,348,500.00	
	AUSTRALIAN RAIL TRACK	8,500,000.00	9,189,690.00	
	BANK OF QUEENSLAND	5,000,000.00	5,096,900.00	
	BANK OF QUEENSLAND L FRN	7,000,000.00	6,989,290.00	
	BARCLAYS BANK PLC/AUST	12,300,000.00	12,674,781.00	
	BHP BILLITON FINANCE LTD	9,500,000.00	9,110,595.00	
	BHP FINANCE LTD	12,000,000.00	12,035,760.00	
	BK NEDERLANDSE GEMEENTEN	10,000,000.00	10,851,000.00	
	BK NEDERLANDSE GEMEENTEN	4,000,000.00	4,498,400.00	
	BK NEDERLANDSE GEMEENTEN	5,500,000.00	6,208,125.00	
	BK OF QUEENSLAND	2,000,000.00	2,032,600.00	

BMW AUSTRALIA FINANCE	11,500,000.00	11,360,390.00	
BNP PARIBAS/AUSTRALIA	5,000,000.00	5,087,700.00	
BNP PARIBAS/AUSTRALIA	9,000,000.00	9,195,390.00	
BNP PARIBAS/AUSTRALIA	2,866,000.00	2,946,362.64	
BNP PARIBAS/AUSTRALIA	5,000,000.00	5,002,050.00	
BP CAPITAL MARKETS PLC	8,500,000.00	8,684,025.00	
BP CAPITAL MARKETS PLC	4,000,000.00	4,143,160.00	
BPCE SA	4,270,000.00	4,373,889.10	
BPCE SA	4,600,000.00	4,526,354.00	
BWP TRUST	1,500,000.00	1,551,690.00	
CATERPILLAR FIN AUSTRALI	3,750,000.00	3,784,537.50	
CATERPILLAR FIN AUSTRALI	5,000,000.00	5,094,300.00	
COM BK AUSTRALIA	6,000,000.00	6,201,660.00	
COM BK AUSTRALIA	6,000,000.00	6,169,980.00	
COM BK AUSTRALIA	4,000,000.00	4,141,640.00	
COM BK AUSTRALIA	7,000,000.00	7,126,630.00	
COM BK AUSTRALIA	5,000,000.00	5,767,500.00	
COM BK AUSTRALIA	6,000,000.00	6,521,340.00	
COMMONWEALTH BANK FRN	5,000,000.00	4,999,100.00	
COMMONWEALTH PROP FUND	8,000,000.00	8,075,280.00	
COMMONWEALTH PROP FUND	7,000,000.00	7,403,970.00	
CREDIT SUISSE SYDNEY	2,000,000.00	2,032,440.00	
CREDIT SUISSE SYDNEY	5,000,000.00	4,976,300.00	
DEXUS FINANCE PTY LTD	3,000,000.00	3,211,650.00	
DEXUS WHOLESALE PROPERTY	2,000,000.00	2,051,260.00	
DEXUS WHOLESALE PROPERTY	5,000,000.00	4,990,350.00	
DNB NOR BANK	13,000,000.00	13,211,120.00	
ETSA UTILITIES FINANCE	1,500,000.00	1,541,520.00	
ETSA UTILITIES FINANCE	4,200,000.00	4,396,770.00	
EXPORT DEVELOPMNT CANADA	5,000,000.00	5,031,150.00	
EXPORT DEVELOPMNT CANADA	5,200,000.00	5,334,056.00	
EXPORT-IMPORT BANK KOREA	3,000,000.00	2,971,380.00	
EXPORT-IMPORT BK KOR	3,000,000.00	3,084,300.00	
EXPORT-IMPORT BK KOR	6,700,000.00	6,833,933.00	
FBG TREASURY AUSTRALIA L	4,500,000.00	4,456,485.00	
FEDERATION CENTRES LTD	3,000,000.00	3,227,880.00	
FEDERATION CENTRES LTD	6,800,000.00	7,168,356.00	
FMS WERTMANAGEMENT	7,000,000.00	7,212,310.00	
FONTERRA COOPERATIVE GRO	11,700,000.00	11,979,396.00	
FONTERRA COOPERATIVE GRO	4,000,000.00	4,326,080.00	
GE CAP AUSTRALIA FUN FRN	3,500,000.00	3,509,765.00	
GE CAP AUSTRALIA FUNDING	2,000,000.00	2,074,880.00	
GE CAP AUSTRALIA FUNDING	5,000,000.00	5,397,250.00	

GE CAP AUSTRALIA FUNDING	8,000,000.00	8,902,320.00	
GPT RE LTD	9,000,000.00	9,835,020.00	
GPT RE LTD	6,600,000.00	6,790,674.00	
GPT WHL OFFICE FD N01	3,000,000.00	2,954,220.00	
GPT WHOLESALE SHOP CENTR	9,000,000.00	9,266,850.00	
HSBC BANK AUSTRALIA	5,000,000.00	5,391,450.00	
HSBC LTD SYDNEY	6,270,000.00	6,423,426.90	
ICPF FINANCE PTY LTD	15,000,000.00	15,225,600.00	
ING BANK NV/SYDNEY	12,000,000.00	12,128,160.00	
ING BANK NV/SYDNEY	8,000,000.00	8,377,200.00	
JP MORGAN CHASE & CO	7,000,000.00	7,071,190.00	
JP MORGAN CHASE & CO	7,000,000.00	7,178,570.00	
JP MORGAN CHASE & CO	5,000,000.00	5,056,100.00	
KOREA NATIONAL OIL CORP	3,500,000.00	3,563,595.00	
KOREA SOUTH-EAST POWER	5,580,000.00	6,007,149.00	
LLOYDS BANK PLC	6,000,000.00	5,934,780.00	
MACQUARIE BANK LTD	6,000,000.00	5,948,700.00	
MACQUARIE BANK LTD	5,300,000.00	5,218,645.00	
MACQUARIE UNIVERSITY	7,000,000.00	8,101,520.00	
MC FINANCE AUSTRALIA P/L	2,000,000.00	2,038,300.00	
METLIFE GLOB FUNDING I	12,500,000.00	12,834,875.00	
METLIFE GLOB FUNDING I	10,500,000.00	10,832,115.00	
METLIFE GLOB FUNDING I	2,000,000.00	2,090,960.00	
NATIONAL AUSTRALIA B FRN	5,000,000.00	5,063,500.00	
NATIONAL AUSTRALIA BANK	5,000,000.00	5,188,650.00	
NATIONAL AUSTRALIA BANK	3,000,000.00	3,280,680.00	
NATIONAL AUSTRALIA BANK	4,000,000.00	4,141,560.00	
NATIONAL AUSTRALIA BANK	3,000,000.00	3,053,190.00	
NATIONAL AUSTRALIA BANK	4,000,000.00	4,357,480.00	
NATIONAL AUSTRALIA BANK	5,000,000.00	5,362,950.00	
NATIONAL BK OF ABU DHABI	5,000,000.00	5,155,500.00	
NATIONAL BK OF ABU DHABI	5,500,000.00	5,643,440.00	
NATIONAL WEALTH MANAGEME	5,000,000.00	5,201,400.00	
NATIONAL WEALTH MANAGEME	4,000,000.00	4,433,600.00	
NATIONAL WEALTH SUB	12,000,000.00	12,075,480.00	
NED WATERSCHAPBK	2,000,000.00	2,247,620.00	
NEDER FINANCIERINGS-MAAT	3,500,000.00	3,833,165.00	
NETWORK RAIL INFRA FIN	2,000,000.00	2,063,280.00	
NEW ZEALAND MILK PTY LTD	10,000,000.00	10,185,700.00	
NEW ZEALAND MILK PTY LTD	2,000,000.00	2,125,120.00	
OPTUS FINANCE PTY LTD	5,600,000.00	5,830,552.00	
OPTUS FINANCE PTY LTD	5,000,000.00	4,976,550.00	
QIC SHOPPING CENTRE FUND	7,900,000.00	8,095,683.00	

QIC SHOPPING CENTRE FUND	2,500,000.00	2,588,200.00	
QIC SHOPPING CENTRE FUND	1,200,000.00	1,269,984.00	
QIC SHOPPING CENTRE FUND	3,200,000.00	3,129,952.00	
RABOBANK NEDERLAND AU	6,400,000.00	6,350,528.00	
RABOBANK NEDERLAND(AUST)	5,000,000.00	5,477,650.00	
ROYAL BK CANADA/SYD	8,000,000.00	7,940,320.00	
ROYAL BK CANADA/SYD	10,000,000.00	9,952,300.00	
SCENTRE GROUP TRUST	5,000,000.00	5,492,000.00	
SCENTRE GROUP TRUST 2	16,000,000.00	16,493,760.00	
SCENTRE MGMT LTD	7,000,000.00	7,086,870.00	
STADSHYPOTEK AB	12,500,000.00	12,761,625.00	
STOCKLAND TRUST MGMNT	3,000,000.00	3,179,910.00	
STOCKLAND TRUST MGMNT	9,000,000.00	8,948,340.00	
SUNCORP-METWAY	5,000,000.00	5,095,850.00	
SUNCORP-METWAY	9,000,000.00	9,184,050.00	
SUNCORP-METWAY	7,000,000.00	7,125,930.00	
SUNCORP-METWAY	4,000,000.00	3,960,440.00	
SVENSKA HANDELSBANKEN	4,000,000.00	4,138,920.00	
TELSTRA CORP LTD	12,000,000.00	12,215,040.00	
TELSTRA CORP LTD	6,500,000.00	6,737,250.00	
TELSTRA CORP LTD	5,000,000.00	5,886,850.00	
TELSTRA CORP LTD	3,700,000.00	3,716,946.00	
TOYOTA FINANCE AUSTRALIA	6,000,000.00	6,109,860.00	
TOYOTA FINANCE AUSTRALIA	2,000,000.00	2,053,520.00	
TRANSPower NEW ZEALAND L	3,000,000.00	3,099,660.00	
TRANSPower NEW ZEALAND L	500,000.00	559,210.00	
UBS AG AUSTRALIA	3,000,000.00	3,060,240.00	
UNIV OF SYDNEY	2,500,000.00	2,686,750.00	
UNIVERSITY OF MELBOURNE	9,300,000.00	9,775,788.00	
VERO INSURANCE LTD FRN	4,440,000.00	4,533,994.80	
VICINITY HOLDINGS	8,000,000.00	8,130,320.00	
VICINITY HOLDINGS LTD	10,100,000.00	10,669,337.00	
WELLS FARGO & COMPANY	3,000,000.00	3,064,890.00	
WELLS FARGO & COMPANY	5,000,000.00	5,080,250.00	
WELLS FARGO & COMPANY	9,480,000.00	10,247,121.60	
WELLS FARGO & COMPANY	3,000,000.00	3,139,830.00	
WELLS FARGO BANK NA	14,000,000.00	14,656,740.00	
WESFARMERS LTD	4,000,000.00	4,105,880.00	
WESFARMERS LTD	3,000,000.00	3,262,530.00	
WESFARMERS LTD	5,000,000.00	5,215,850.00	
WESFARMERS LTD	5,500,000.00	5,472,170.00	
WESTPAC BANKING	4,000,000.00	4,167,320.00	
WESTPAC BANKING	6,000,000.00	6,207,540.00	

	WESTPAC BANKING	7,000,000.00	7,267,050.00	
	WESTPAC BANKING	8,000,000.00	8,339,840.00	
	WESTPAC BANKING	5,000,000.00	4,989,950.00	
	WESTPAC BANKING	5,000,000.00	5,769,200.00	
	WESTPAC BANKING	1,500,000.00	1,675,080.00	
	WESTPAC BANKING FRN	2,500,000.00	2,517,175.00	
	社債券小計	944,932,000.00	975,750,331.94 (86,851,537,045)	
	オーストラリアドル小計	2,085,705,481.53	2,227,953,946.31 (198,310,180,759)	
	合計 (外貨建証券の邦貨換算額)		198,310,180,759 (198,310,180,759)	

(注)通貨種類毎の小計欄の()内は、邦貨換算額(単位:円)であります。

有価証券明細表注記

外貨建有価証券の内訳

通貨	銘柄数	組入債券 時価比率	合計金額に 対する比率
オーストラリアドル	国債証券	13銘柄	13.0%
	地方債証券	52銘柄	28.2%
	特殊債券	63銘柄	15.1%
	社債券	166銘柄	43.7%

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

債券関連

「注記表(その他の注記)3 デリバティブ取引関係」の「取引の時価等に関する事項 債券関連」において使用した表が、附属明細表別紙様式第1号の「第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表」に求められている項目(記載上の注意を含む)を満たしているため、当該表の添付を省略しております。

通貨関連

「注記表(その他の注記)3 デリバティブ取引関係」の「取引の時価等に関する事項 通貨関連」において使用した表が、附属明細表別紙様式第1号の「第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表」に求められている項目(記載上の注意を含む)を満たしているため、当該表の添付を省略しております。

2【ファンドの現況】

以下は、平成28年 1月29日現在のファンドの状況であります。

【純資産額計算書】

LM・オーストラリア債券ファンド（年2回決算型）

資産総額	1,007,155,229 円
負債総額	1,906,209 円
純資産総額（ - ）	1,005,249,020 円
発行済口数	989,841,775 口
1万口当たり純資産額 （ / ×10,000 ）	10,156 円

（参考）LM・豪ドル債券マザーファンド

資産総額	194,725,786,730 円
負債総額	316,664,662 円
純資産総額（ - ）	194,409,122,068 円
発行済口数	86,330,572,762 口
1万口当たり純資産額 （ / ×10,000 ）	22,519 円

第三部【委託会社等の情報】

第1【委託会社等の概況】

1【委託会社等の概況】

（訂正前）

(1)資本金の額（平成27年7月末現在）

（以下略）

（訂正後）

(1)資本金の額（平成28年1月末現在）

（以下略）

2【事業の内容及び営業の概況】

（訂正前）

（前略）

(2)平成27年7月末現在、委託会社が運用の指図を行っている投資信託（親投資信託を除きます。）は以下の通りです。

種 類	ファンド数	純資産総額の合計額（百万円）
追加型株式投資信託	63	1,760,908
合 計	63	1,760,908

（訂正後）

（前略）

(2)平成28年1月末現在、委託会社が運用の指図を行っている投資信託（親投資信託を除きます。）は以下の通りです。

種 類	ファンド数	純資産総額の合計額（百万円）
追加型株式投資信託	63	1,448,835
合 計	63	1,448,835

3【委託会社等の経理状況】

原届出書の第三部 委託会社等の情報 第1 委託会社等の概況 3 委託会社等の経理状況につきましては、以下の内容に更新・訂正されます。

（更新・訂正後）

1. 当社の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号）並びに同規則第2条の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」（平成19年内閣府令第52号）に従って作成しております。
財務諸表の金額については、千円未満の端数を切り捨てて記載しております。
2. 当社の中間財務諸表は、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和52年大蔵省令第38号）第38条及び第57条の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」（平成19年内閣府令第52号）に基づいて作成しております。
中間財務諸表の金額については、千円未満の端数を切り捨てて記載しております。
3. 当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第17期事業年度（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）の財務諸表について、あらた監査法人による監査を受けており、第18期中間会計期間（平成27年4月1日から平成27年9月30日まで）の中間財務諸表について、PwCあらた監査法人による中間監査を受けております。
なお、従来、当社が監査証明を受けているあらた監査法人は、平成27年7月1日に名称を変更し、PwCあらた監査法人となりました。

(1) 【貸借対照表】

(単位：千円)

	第16期事業年度 (平成26年3月31日)	第17期事業年度 (平成27年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,824,780	2,594,047
前払費用	57,883	90,111
未収委託者報酬	525,781	729,271
未収運用受託報酬	1,399,086	1,359,621
その他未収収益	24,810	28,870
繰延税金資産	234,156	436,730
流動資産計	4,066,499	5,238,652
固定資産		
有形固定資産		
建物	242,923	223,431
器具備品	44,716	26,529
有形固定資産計	287,640	249,960
無形固定資産		
ソフトウェア	22,131	31,315
無形固定資産計	22,131	31,315
投資その他の資産		
投資有価証券	149,549	101,165
長期差入保証金	131,711	129,278
保険積立金	426,602	484,188
前払年金費用	-	13,511
投資その他の資産計	707,862	728,144
固定資産計	1,017,635	1,009,420
資産合計	5,084,134	6,248,073

(単位：千円)

	第16期事業年度 (平成26年3月31日)		第17期事業年度 (平成27年3月31日)	
負債の部				
流動負債				
預り金		21,681		18,729
未払金		762,472		1,117,368
未払手数料		201,468		248,960
未払消費税等		31,779		325,370
その他未払金		529,223		543,038
未払費用	2	1,124,568	2	1,163,172
未払法人税等		87,315		346,913
前受金		23,333		52,711
流動負債計		2,019,370		2,698,895
固定負債				
退職給付引当金		192,015		86,880
役員退職慰労引当金		545,354		602,668
固定負債計		737,369		689,548
負債合計		2,756,739		3,388,444
純資産の部				
株主資本				
資本金		1,000,000		1,000,000
資本剰余金				
資本準備金		226,405		226,405
資本剰余金計		226,405		226,405
利益剰余金				
利益準備金		23,594		23,594
その他利益剰余金				
繰越利益剰余金		1,077,395		1,609,629
利益剰余金計		1,100,989		1,633,223
株主資本合計		2,327,395		2,859,629
純資産合計		2,327,395		2,859,629
負債純資産合計		5,084,134		6,248,073

(2) 【損益計算書】

(単位：千円)

	第16期事業年度 (自 平成25年4月 1日 至 平成26年3月31日)	第17期事業年度 (自 平成26年4月 1日 至 平成27年3月31日)
営業収益		
委託者報酬	9,272,682	10,051,079
運用受託報酬	2,474,827	2,487,985
その他営業収益	343,897	329,360
営業収益計	12,091,407	12,868,425
営業費用		
支払手数料	3,856,873	3,786,684
広告宣伝費	96,872	68,911
公告費	665	665
調査費	4,587,465	5,008,827
調査費	121,649	143,484
委託調査費	4,464,905	4,863,881
図書費	910	1,462
委託計算費	150,156	165,794
営業雑経費	201,116	179,517
通信費	61,228	49,866
印刷費	125,776	117,501
協会費	13,632	11,595
諸会費	479	553
営業費用計	8,893,148	9,210,401
一般管理費		
給料	1,538,261	1,545,298
役員報酬	103,822	98,885
給料・手当	965,869	958,889
賞与	468,570	487,523
交際費	16,036	12,867
寄付金	-	120
旅費交通費	49,992	58,533
租税公課	21,772	17,192
不動産賃借料	247,255	248,605
退職給付費用	133,694	38,668
退職金	-	17,519
役員退職慰労引当金繰入額	62,415	57,314
固定資産減価償却費	49,348	49,536
諸経費	1 299,134	1 427,375
一般管理費計	2,417,910	2,473,031
営業利益	780,347	1,184,993

(単位：千円)

	第16期事業年度 (自 平成25年4月 1日 至 平成26年3月31日)	第17期事業年度 (自 平成26年4月 1日 至 平成27年3月31日)
営業外収益		
受取利息	1 2,199	456
受取配当金	1,173	1,279
為替差益	3,830	39,845
営業外収益計	7,202	41,581
経常利益	787,550	1,226,574
特別損失		
固定資産除却損	-	557
特別損失計	-	557
税引前当期純利益	787,550	1,226,016
法人税、住民税及び事業税	344,916	496,356
法人税等調整額	24,589	202,573
法人税等合計	369,505	293,782
当期純利益	418,044	932,234

(3) 【株主資本等変動計算書】

第16期事業年度（自 平成25年4月 1日 至 平成26年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本						純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益剰余金			株主資本 合計	
		資本 準備金	利益 準備金	その他利益 剰余金	利益剰余金 合計		
			繰越利益 剰余金				
当期首残高	1,000,000	226,405	23,594	1,259,350	1,282,944	2,509,350	2,509,350
当期変動額							
剰余金の配当	-	-	-	600,000	600,000	600,000	600,000
当期純利益	-	-	-	418,044	418,044	418,044	418,044
株主資本以外の 項目の当期変動 額（純額）	-	-	-	-	-	-	-
当期変動額合計	-	-	-	181,955	181,955	181,955	181,955
当期末残高	1,000,000	226,405	23,594	1,077,395	1,100,989	2,327,395	2,327,395

第17期事業年度（自 平成26年4月 1日 至 平成27年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本						純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益剰余金			株主資本 合計	
		資本 準備金	利益 準備金	その他利益 剰余金	利益剰余金 合計		
			繰越利益 剰余金				
当期首残高	1,000,000	226,405	23,594	1,077,395	1,100,989	2,327,395	2,327,395
当期変動額							
剰余金の配当	-	-	-	400,000	400,000	400,000	400,000
当期純利益	-	-	-	932,234	932,234	932,234	932,234
株主資本以外の 項目の当期変動 額（純額）	-	-	-	-	-	-	-
当期変動額合計	-	-	-	532,234	532,234	532,234	532,234
当期末残高	1,000,000	226,405	23,594	1,609,629	1,633,223	2,859,629	2,859,629

重要な会計方針

1. 有価証券の評価基準 及び評価方法	(1) 満期保有目的の債券 償却原価法（定額法） (2) その他有価証券 時価のあるもの 期末日の市場価額等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法に より処理し、売却原価は移動平均法により算定） 時価のないもの 移動平均法による原価法
------------------------	--

2. 固定資産の減価償却の方法	<p>(1)有形固定資産 定額法によっております。 なお、主な耐用年数は以下の通りであります。 建物 12年～18年 器具備品 4年～8年</p> <p>(2)無形固定資産 定額法によっております。 ただしソフトウェア（自社利用分）については、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。</p>
3. 引当金の計上基準	<p>(1)退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、退職一時金及び確定給付企業年金について当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当事業年度において発生していると認められる額を計上しております。 なお、退職給付債務は、簡便法（確定給付企業年金制度においては直近の年金財政計算上の責任準備金に合理的な調整を加えた額をもって退職給付債務とし、退職一時金制度においては当事業年度末現在の要支給額を退職給付債務とする方法）により計算しております。また、確定給付企業年金制度については、年金資産が退職給付債務を超えるため、前払年金費用を計上しております。</p> <p>(2)役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支出に充てるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。</p>
4. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	<p>(1)消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税及び地方消費税は、発生会計期間の費用として処理しております。</p>

注記事項

(貸借対照表関係)

第16期事業年度 (平成26年3月31日)	第17期事業年度 (平成27年3月31日)
<p>1 固定資産の減価償却累計額</p> <p>建物 142,720千円 器具備品 181,559千円</p>	<p>1 固定資産の減価償却累計額</p> <p>建物 165,429千円 器具備品 191,043千円</p>
<p>2 関係会社に対する資産及び負債 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれている関係会社に対するものは次のとおりであります。</p> <p>未払費用 1,087千円</p>	<p>2 関係会社に対する資産及び負債 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれている関係会社に対するものは次のとおりであります。</p> <p>未払費用 4,197千円</p>

(損益計算書関係)

第16期事業年度 (自平成25年4月1日至平成26年3月31日)	第17期事業年度 (自平成26年4月1日至平成27年3月31日)
<p>1 関係会社との取引 諸経費 47,487千円</p>	<p>1 関係会社との取引 諸経費 65,393千円</p>

(株主資本等変動計算書関係)

第16期事業年度（自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日）

1. 発行済株式に関する事項

株式の種類	当事業年度期首 株式数（株）	当事業年度増加 株式数（株）	当事業年度減少 株式数（株）	当事業年度末 株式数（株）
普通株式	78,270	-	-	78,270

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 （千円）	1株当たり配当額 （円）	基準日	効力発生日
平成25年6月24日 定時株主総会	普通株式	600,000	7,665.7	平成25年 3月31日	平成25年 6月27日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 （千円）	1株当たり 配当額（円）	基準日	効力発生日
平成26年6月26日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	400,000	5,110.5	平成26年 3月31日	平成26年 6月27日

第17期事業年度（自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日）

1. 発行済株式に関する事項

株式の種類	当事業年度期首 株式数（株）	当事業年度増加 株式数（株）	当事業年度減少 株式数（株）	当事業年度末 株式数（株）
普通株式	78,270	-	-	78,270

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 （千円）	1株当たり配当額 （円）	基準日	効力発生日
平成26年6月26日 定時株主総会	普通株式	400,000	5,110.5	平成26年 3月31日	平成26年 6月27日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの
次の通り決議する予定であります。

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 （千円）	1株当たり 配当額（円）	基準日	効力発生日
平成27年6月12日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	840,000	10,732.0	平成27年 3月31日	平成27年 6月15日

(リース取引関係)

第16期事業年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	第17期事業年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)
オペレーティング・リース取引 (借主側) オペレーティング・リース取引のうち解約 不能のものに係る未経過リース料 1年以内 196,942千円 1年超 49,235千円 合計 246,177千円	オペレーティング・リース取引 (借主側) オペレーティング・リース取引のうち解約 不能のものに係る未経過リース料 1年以内 226,176千円 1年超 876,232千円 合計 1,102,409千円

(金融商品関係)

第16期事業年度（自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日）

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当社は公募及び私募投資信託の設定、運用等の投資信託委託業務及び年金基金等に対して投資一任業務を行っております。

資金運用については、安全性の高い金融資産で運用し、デリバティブ取引は行っておらず、投機的な取引は行わない方針であります。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

営業債権である未収運用受託報酬は、顧客の信用リスクに晒されております。

なお、その一部には外貨建てのものがあり、為替の変動リスクに晒されております。

営業債務であるその他未払金、未払手数料、未払費用は、そのほとんどが1年以内の支払期日であります。また、その一部には外貨建てのものがあり、為替の変動リスクに晒されております。

預金の一部には外貨建てのものがあり、為替の変動リスクに晒されております。

(3) 金融商品に係るリスク管理体制

信用リスク（取引先の契約不履行等に係るリスク）の管理

当社は、未収運用受託報酬に関連して、投資顧問業務マニュアルに従い、投資顧問部が主要な取引先の状況を定期的にモニタリングしております。

また、財務部が未収運用受託報酬を取引相手ごとに期日及び残高を管理するとともに、財務状況等の悪化等による回収懸念の早期把握を図っております。また、係る状況が発生した場合には、速やかに経営委員会において報告を行っております。

市場リスク（為替や金利等の変動リスク）の管理

当社は、外貨建ての預金、債権債務に関する為替の変動リスクに関して、経理規定に従い、財務部が外貨建ての預金及び債権債務残高を把握しております。また、定期的に行われる本社との財務・資金委員会において報告を行っております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

平成26年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは含まれておりません。

（（注） 2. 参照）

（単位：千円）

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1) 現金及び預金	1,824,780	1,824,780	-
(2) 未収委託者報酬	525,781	525,781	-
(3) 未収運用受託報酬	1,399,086	1,399,086	-
(4) 投資有価証券	140,263	140,263	-
資産計	3,889,912	3,889,912	-
(1) その他未払金	529,223	529,223	-
(2) 未払手数料	201,468	201,468	-
(3) 未払費用	1,124,568	1,124,568	-
負債計	1,855,260	1,855,260	-

(注) 1. 金融資産の時価の算定方法に関する事項

資産

(1) 現金及び預金、(2) 未収委託者報酬、(3) 未収運用受託報酬

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(4) 投資有価証券

上記表の投資有価証券は金銭信託及び投資信託受益証券であります。これらの時価については帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっており、投資信託受益証券については基準価額を基礎としております。また、保有目的ごとの有価証券に関する注記事項については、「有価証券関係」注記をご参照ください。

負債

(1) その他未払金、(2) 未払手数料、(3) 未払費用

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(注) 2. 時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

(単位：千円)

区分	貸借対照表計上額
非上場株式	9,285

上記については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められるため「(4) 投資有価証券」には含めておりません。

(注) 3. 金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位：千円)

	1年以内	1年超5年以内
現金及び預金	1,824,780	-
未収委託者報酬	525,781	-
未収運用受託報酬	1,399,086	-
投資有価証券 その他有価証券のうち満期があるもの	-	137,263
合計	3,749,649	137,263

第17期事業年度（自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日）

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当社は公募及び私募投資信託の設定、運用等の投資信託委託業務及び年金基金等に対して投資一任業務を行っております。

資金運用については、安全性の高い金融資産で運用し、デリバティブ取引は行っておらず、投機的な取引は行わない方針であります。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

営業債権である未収運用受託報酬は、顧客の信用リスクに晒されております。

なお、その一部には外貨建てのものがあり、為替の変動リスクに晒されております。

営業債務であるその他未払金、未払手数料、未払費用は、そのほとんどが1年以内の支払期日であります。また、その一部には外貨建てのものがあり、為替の変動リスクに晒されております。

預金の一部には外貨建てのものがあり、為替の変動リスクに晒されております。

(3) 金融商品に係るリスク管理体制

信用リスク（取引先の契約不履行等に係るリスク）の管理

当社は、未収運用受託報酬に関連して、投資顧問業務マニュアルに従い、投資顧問部が主要な取引先の状況を定期的にモニタリングしております。

また、財務部が未収運用受託報酬を取引相手ごとに期日及び残高を管理するとともに、財務状況等の悪化等による回収懸念の早期把握を図っております。また、係る状況が発生した場合には、速やかに経営委員会において報告を行っております。

市場リスク（為替や金利等の変動リスク）の管理

当社は、外貨建ての預金、債権債務に関する為替の変動リスクに関して、経理規定に従い、財務部が外貨建ての預金及び債権債務残高を把握しております。また、定期的に行われる本社との財務・資金委員会において報告を行っております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

平成27年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは含まれておりません。

(注) 2. 参照)

(単位：千円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1) 現金及び預金	2,594,047	2,594,047	-
(2) 未収委託者報酬	729,271	729,271	-
(3) 未収運用受託報酬	1,359,621	1,359,621	-
(4) 投資有価証券	91,880	91,880	-
資産計	4,774,821	4,774,821	-
(1) その他未払金	543,038	543,038	-
(2) 未払手数料	248,960	248,960	-
(3) 未払費用	1,163,172	1,163,172	-
負債計	1,955,170	1,955,170	-

(注) 1. 金融資産の時価の算定方法に関する事項

資産

(1) 現金及び預金、(2) 未収委託者報酬、(3) 未収運用受託報酬

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(4) 投資有価証券

上記表の投資有価証券は金銭信託及び投資信託受益証券であります。これらの時価については帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっており、投資信託受益証券については基準価額を基礎としております。また、保有目的ごとの有価証券に関する注記事項については、「有価証券関係」注記をご参照ください。

負債

(1) その他未払金、(2) 未払手数料、(3) 未払費用

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(注) 2. 時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

(単位：千円)

区分	貸借対照表計上額
非上場株式	9,285

上記については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められるため「(4) 投資有価証券」には含めておりません。

(注) 3. 金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位：千円)

	1年以内	1年超5年以内
現金及び預金	2,594,047	-
未収委託者報酬	729,271	-
未収運用受託報酬	1,359,621	-

投資有価証券 その他有価証券のうち満期があるもの	1,400	85,480
合計	4,684,341	85,480

（有価証券関係）

第16期事業年度 (平成26年3月31日)	第17期事業年度 (平成27年3月31日)
1. その他有価証券 貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの 金銭信託 貸借対照表計上額 137,263千円 取得原価 137,263千円 差額 - 投資信託受益証券 貸借対照表計上額 3,000千円 取得原価 3,000千円 差額 - (注) 非上場株式(貸借対照表計上額9,285千円)については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上記「その他有価証券」には含めておりません。	1. その他有価証券 貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの 金銭信託 貸借対照表計上額 86,880千円 取得原価 86,880千円 差額 - 投資信託受益証券 貸借対照表計上額 5,000千円 取得原価 5,000千円 差額 - (注) 同 左

（退職給付関係）

第16期事業年度（自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日）

1. 採用している退職給付制度の概要

当社は、従業員の退職給付に充てるため、確定給付企業年金制度と退職一時金制度を併用しております。

確定給付企業年金制度では、給与と勤務期間に基づいた一時金又は年金を支給します。

退職一時金制度では、退職給付として賞与のうち一定額を留保した金額を一時金として支給します。

確定給付企業年金制度及び退職一時金制度は、簡便法により退職給付に係る負債及び退職給付費用を計算しております。

2. 確定給付制度

(1) 簡便法を適用した制度の、退職給付引当金の期首残高と期末残高の調整表

退職給付引当金の期首残高	161,047千円
退職給付費用	133,694千円
退職給付の支払額	14,669千円
制度への拠出金	88,056千円
退職給付引当金の期末残高	<u>192,015千円</u>

(2) 退職給付債務及び年金資産と貸借対照表に計上された退職給付に係る資産及び負債の調整表

積立型制度の退職給付債務	675,682千円
年金資産	<u>620,931千円</u>
	54,751千円
非積立制度の退職給付債務	137,263千円
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	<u>192,015千円</u>
退職給付引当金	192,015千円
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	<u>192,015千円</u>

(3) 退職給付に関連する損益

簡便法で計算した退職給付費用

133,694千円

第17期事業年度（自平成26年4月1日 至平成27年3月31日）

1. 採用している退職給付制度の概要

当社は、従業員の退職給付に充てるため、確定給付企業年金制度と退職一時金制度を併用しております。

確定給付企業年金制度では、給与と勤務期間に基づいた一時金又は年金を支給します。

退職一時金制度では、退職給付として賞与のうち一定額を留保した金額を一時金として支給します。

確定給付企業年金制度及び退職一時金制度は、簡便法により退職給付に係る負債及び資産並びに退職給付費用を計算しております。

2. 確定給付制度

(1) 簡便法を適用した制度の、退職給付引当金の期首残高と期末残高の調整表

退職給付引当金の期首残高	192,015千円
退職給付費用	38,668千円
退職給付の支払額	50,383千円
前払年金費用	13,511千円
制度への拠出金	106,931千円
退職給付引当金の期末残高	<u>86,880千円</u>

(2) 退職給付債務及び年金資産と貸借対照表に計上された退職給付に係る資産及び負債の調整表

積立型制度の退職給付債務	650,296千円
年金資産	663,807千円
	<u>13,511千円</u>
非積立制度の退職給付債務	86,880千円
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	<u>73,369千円</u>
退職給付引当金	86,880千円
前払年金費用	13,511千円
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	<u>73,369千円</u>

(3) 退職給付に関連する損益

簡便法で計算した退職給付費用

38,668千円

(ストック・オプション等関係)

第16期事業年度 (自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)	第17期事業年度 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)
1. ストック・オプション等に係る当事業年度における費用計上額及び科目名 諸経費 47,487千円	1. ストック・オプション等に係る当事業年度における費用計上額及び科目名 諸経費 65,393千円
2. ストック・オプション等の内容 当社は、親会社であるレグ・メイソン・インクの株式報酬プランに基づき当社の役員等が受領する株式報酬にかかる費用を負担しておりますが、これらの費用については、「ストック・オプション等に関する会計基準」（企業会計基準第8号 平成17年12月27日）及び「ストック・オプション等に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第11号 平成18年5月31日）に準じた方法により会計処理をしております。	2. ストック・オプション等の内容 同左

（税効果会計関係）

第16期事業年度 （自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日）	第17期事業年度 （自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日）																																																																						
<p>1. 繰延税金資産の発生 の主な原因別内訳</p> <p style="text-align: right;">千円</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>繰延税金資産</td><td></td></tr> <tr><td> 未払金</td><td style="text-align: right;">166,998</td></tr> <tr><td> 役員退職慰労引当金</td><td style="text-align: right;">194,376</td></tr> <tr><td> 退職給付引当金</td><td style="text-align: right;">68,434</td></tr> <tr><td> 未払費用</td><td style="text-align: right;">85,235</td></tr> <tr><td> 有価証券評価損</td><td style="text-align: right;">32,330</td></tr> <tr><td> 長期差入保証金</td><td style="text-align: right;">23,978</td></tr> <tr><td>繰延税金資産小計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">571,353</td></tr> <tr><td> 評価性引当額</td><td style="text-align: right;">337,196</td></tr> <tr><td>繰延税金資産合計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black; border-bottom: 3px double black;">234,156</td></tr> </table> <p>2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異があるときの、当該差異の原因となった主要な項目別の内訳</p> <p style="text-align: right;">（％）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>法定実効税率</td><td style="text-align: right;">38.0</td></tr> <tr><td> （調整）</td><td></td></tr> <tr><td> 交際費等永久に損金に算入されない項目</td><td style="text-align: right;">5.2</td></tr> <tr><td> 住民税均等割</td><td style="text-align: right;">0.5</td></tr> <tr><td> 評価性引当金</td><td style="text-align: right;">1.2</td></tr> <tr><td> 税率変更による期末繰延税金資産の減額修正</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">2.0</td></tr> <tr><td>税効果会計適用後の法人税等の負担率</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black; border-bottom: 3px double black;">46.9</td></tr> </table> <p>3. 法人税等の税率の変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正</p> <p>「所得税法等の一部を改正する法律」（平成26年法律第10号）が平成26年3月31日に公布され、平成26年4月1日以後に開始する事業年度から復興特別法人税が課されないことになりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は、平成26年4月1日に開始する事業年度に解消が見込まれる一時差異については従来の38.0%から35.6%になります。この税率変更により、繰延税金資産の金額は15,571千円減少し、法人税等調整額が同額増加しております。</p>	繰延税金資産		未払金	166,998	役員退職慰労引当金	194,376	退職給付引当金	68,434	未払費用	85,235	有価証券評価損	32,330	長期差入保証金	23,978	繰延税金資産小計	571,353	評価性引当額	337,196	繰延税金資産合計	234,156	法定実効税率	38.0	（調整）		交際費等永久に損金に算入されない項目	5.2	住民税均等割	0.5	評価性引当金	1.2	税率変更による期末繰延税金資産の減額修正	2.0	税効果会計適用後の法人税等の負担率	46.9	<p>1. 繰延税金資産の発生 の主な原因別内訳</p> <p style="text-align: right;">千円</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>繰延税金資産</td><td></td></tr> <tr><td> 未払金</td><td style="text-align: right;">161,370</td></tr> <tr><td> 役員退職慰労引当金</td><td style="text-align: right;">199,488</td></tr> <tr><td> 退職給付引当金</td><td style="text-align: right;">23,803</td></tr> <tr><td> 未払費用</td><td style="text-align: right;">109,064</td></tr> <tr><td> 有価証券評価損</td><td style="text-align: right;">29,337</td></tr> <tr><td> 長期差入保証金</td><td style="text-align: right;">22,294</td></tr> <tr><td>繰延税金資産小計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">545,358</td></tr> <tr><td> 評価性引当額</td><td style="text-align: right;">108,628</td></tr> <tr><td>繰延税金資産合計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black; border-bottom: 3px double black;">436,730</td></tr> </table> <p>2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異があるときの、当該差異の原因となった主要な項目別の内訳</p> <p style="text-align: right;">（％）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>法定実効税率</td><td style="text-align: right;">35.6</td></tr> <tr><td> （調整）</td><td></td></tr> <tr><td> 交際費等永久に損金に算入されない項目</td><td style="text-align: right;">3.5</td></tr> <tr><td> 住民税均等割</td><td style="text-align: right;">0.3</td></tr> <tr><td> 評価性引当金</td><td style="text-align: right;">18.6</td></tr> <tr><td> 税率変更による期末繰延税金資産の減額修正</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">2.7</td></tr> <tr><td> その他</td><td style="text-align: right;">0.4</td></tr> <tr><td>税効果会計適用後の法人税等の負担率</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black; border-bottom: 3px double black;">23.9</td></tr> </table> <p>3. 法人税等の税率の変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正</p> <p>「所得税法等の一部を改正する法律」（平成27年法律第9号）及び「地方税法等の一部を改正する法律」（平成27年法律第2号）が平成27年3月31日に公布され、平成27年4月1日以後に開始する事業年度から法人税率等の引き下げ等が行われることになりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は、従来の35.6%から平成27年4月1日に開始する事業年度に解消が見込まれる一時差異については33.1%に、平成28年4月1日に開始する事業年度以降に解消が見込まれる一時差異については、32.3%となります。この税率変更により、繰延税金資産の金額は33,513千円減少し、法人税等調整額が同額増加しております。</p>	繰延税金資産		未払金	161,370	役員退職慰労引当金	199,488	退職給付引当金	23,803	未払費用	109,064	有価証券評価損	29,337	長期差入保証金	22,294	繰延税金資産小計	545,358	評価性引当額	108,628	繰延税金資産合計	436,730	法定実効税率	35.6	（調整）		交際費等永久に損金に算入されない項目	3.5	住民税均等割	0.3	評価性引当金	18.6	税率変更による期末繰延税金資産の減額修正	2.7	その他	0.4	税効果会計適用後の法人税等の負担率	23.9
繰延税金資産																																																																							
未払金	166,998																																																																						
役員退職慰労引当金	194,376																																																																						
退職給付引当金	68,434																																																																						
未払費用	85,235																																																																						
有価証券評価損	32,330																																																																						
長期差入保証金	23,978																																																																						
繰延税金資産小計	571,353																																																																						
評価性引当額	337,196																																																																						
繰延税金資産合計	234,156																																																																						
法定実効税率	38.0																																																																						
（調整）																																																																							
交際費等永久に損金に算入されない項目	5.2																																																																						
住民税均等割	0.5																																																																						
評価性引当金	1.2																																																																						
税率変更による期末繰延税金資産の減額修正	2.0																																																																						
税効果会計適用後の法人税等の負担率	46.9																																																																						
繰延税金資産																																																																							
未払金	161,370																																																																						
役員退職慰労引当金	199,488																																																																						
退職給付引当金	23,803																																																																						
未払費用	109,064																																																																						
有価証券評価損	29,337																																																																						
長期差入保証金	22,294																																																																						
繰延税金資産小計	545,358																																																																						
評価性引当額	108,628																																																																						
繰延税金資産合計	436,730																																																																						
法定実効税率	35.6																																																																						
（調整）																																																																							
交際費等永久に損金に算入されない項目	3.5																																																																						
住民税均等割	0.3																																																																						
評価性引当金	18.6																																																																						
税率変更による期末繰延税金資産の減額修正	2.7																																																																						
その他	0.4																																																																						
税効果会計適用後の法人税等の負担率	23.9																																																																						

（資産除去債務関係）

第16期事業年度（自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日）

1. 当該資産除去債務の概要

当社は、本社オフィスの賃貸借契約において、建物所有者との間で賃室賃貸借契約を締結しており、賃借期間終了時に原状回復する義務を有しているため、契約上の義務に関して資産除去債務を認識しております。

2. 当該資産除去債務の金額の算定方法

使用見込期間を95ヶ月と見積り、資産除去債務の金額を計算しております。

なお、当該賃貸借契約に関連する差入保証金が計上されているため、当該差入保証金の回収が最終的に見込めないと認められる金額を合理的に見積り、そのうち当期の負担に属する金額を費用計上し、直接減額しております。

3. 当事業年度における当該資産除去債務の総額の増減

期首における資産除去債務認識額	56,984千円
有形固定資産の取得に伴う増加額	-
その他増減額（は減少）	8,294千円
期末における資産除去債務認識額	<u>65,279千円</u>

第17期事業年度（自平成26年4月1日 至平成27年3月31日）

1. 当該資産除去債務の概要

当社は、本社オフィスの賃貸借契約において、建物所有者との間で賃室賃貸借契約を締結しており、賃借期間終了時に原状回復する義務を有しているため、契約上の義務に関して資産除去債務を認識しております。

2. 当該資産除去債務の金額の算定方法

当期首より、使用見込期間を75ヶ月と見積り、資産除去債務の金額を計算しております。

なお、当該賃貸借契約に関連する差入保証金が計上されているため、当該差入保証金の回収が最終的に見込めないと認められる金額を合理的に見積り、そのうち当期の負担に属する金額を費用計上し、直接減額しております。

3. 当事業年度における当該資産除去債務の総額の増減

期首における資産除去債務認識額	65,279千円
有形固定資産の取得に伴う増加額	-
その他増減額（は減少）	1,658千円
期末における資産除去債務認識額	<u>66,938千円</u>

（セグメント情報等関係）

[セグメント情報]

当社の報告セグメントは投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

[関連情報]

第16期事業年度（自平成25年4月1日 至平成26年3月31日）

1. 製品およびサービスごとの情報

（単位：千円）

	投資信託委託業務	投資一任業務	その他	合計
外部顧客への営業収益	9,272,682	2,474,827	343,897	12,091,407

2. 地域ごとの情報

（1）営業収益

本邦の外部顧客への営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

（2）有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称	営業収益
LM・ブラジル国債ファンド(毎月分配型)	2,722,691
LM・オーストラリア毎月分配型ファンド	1,972,286

報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

第16期事業年度(自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)

該当事項はありません。

報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

第16期事業年度(自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)

該当事項はありません。

報告セグメントごと負ののれん発生益に関する情報

第16期事業年度(自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)

該当事項はありません。

第17期事業年度(自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)

1. 製品およびサービスごとの情報

(単位：千円)

	投資信託委託業務	投資一任業務	その他	合計
外部顧客への営業収益	10,051,079	2,487,985	329,360	12,868,425

2. 地域ごとの情報

(1) 営業収益

本邦の外部顧客への営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称	営業収益
LM・オーストラリア毎月分配型ファンド	2,405,268
LM・ブラジル国債ファンド(毎月分配型)	1,783,417
LM・オーストラリア債券ファンド(適格機関投資家専用)	1,395,269

報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

第17期事業年度(自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)

該当事項はありません。

報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

第17期事業年度(自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)

該当事項はありません。

報告セグメントごと負ののれん発生益に関する情報

第17期事業年度（自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日）

該当事項はありません。

（関連当事者情報）

第16期事業年度（自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日）

1. 関連当事者との取引

（1）財務諸表提出会社の親会社及び主要会社（会社等の場合に限る。）等

種類	会社等の名称 又は氏名	所在地	資本金又は 出資金	事業の内容 又は職業	議決権等 の所有 (被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引 金額	科目	期末残高
親会社	レッグ・メイソン・ インク	米国 メリーランド州 ボルティモア	百万米ドル 11	持株 会社	被所有 直接 100%	ストック・ オプション 費用の負担	諸経費 の支払 (注3)	千円 47,487	未払 費用	千円 1,087

（2）財務諸表提出会社と同一の親会社を持つ会社等及び財務諸表提出会社のその他の関係会社の子会社等

種類	会社等の名称 又は氏名	所在地	資本金又は 出資金	事業の 内容 又は職業	議決権等 の所有 (被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引 金額	科目	期末残高
同一の親 会社を持 つ会社	ウェスタン・ アセット・ マネジメント・ カンパニー・ リミテッド	英国 ロンドン市	百万米ドル 13	金融業	-	サービス 契約 投資顧問 契約	その他営業 収益の受取 (注2)	千円 26,500	その他 未収 収益	千円 33
							委託調査費 の支払 (注1)	216,041	未払 費用	16,329
同一の親 会社を持 つ会社	ウェスタン・ アセット・ マネジメント・ カンパニー	米国 カリフォルニア州 パサディナ	米ドル 500	金融業	-	サービス 契約 投資顧問 契約	その他営業 収益の受取 (注2)	千円 110,894	その他 未収 収益	千円 2,970
							委託調査費 の支払 (注1)	166,342	未払 費用	15,205
同一の親 会社を持 つ会社	ウェスタン・ アセット・ マネジメント・ カンパニー・ ピーティーワイ・ リミテッド	オーストラリア ビクトリア州 メルボルン	百万豪ドル 1	金融業	-	投資顧問 契約	委託調査費 の支払 (注1)	千円 1,352,521	未払 費用	千円 200,596
同一の親 会社を持 つ会社	ウェスタン・ アセット・ マネジメント(株)	東京都 千代田区	億円 10	金融業	-	役員の兼任 投資顧問 契約 オフィスの 賃借	委託調査費 の支払 (注1)	千円 28,129	未払 費用	千円 2,398
							-	-	長期 差入 保証金	125,397
							不動産賃借 料等の支払 (注3)	173,484	前払 費用	14,750

同一の親会社を持つ会社	ウェスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・ディーティーブイエム・リミターダ	ブラジル サンパウロ州 サンパウロ	百万ブラジル レアル 2	金融業	-	投資顧問 契約	委託調査費 の支払 (注1)	千円 828,562	未払 費用	千円 57,229
同一の親会社を持つ会社	レッグ・メイソン・インター ナショナル・ エクイティーズ・ リミテッド	英国 ロンドン市	百万米ドル 11	金融業	-	投資顧問 契約	委託調査費 の支払 (注1)	千円 992	-	千円 -
同一の親会社を持つ会社	レッグ・メイソン・ インベストメンツ・ (ヨーロッパ) リミテッド	英国 ロンドン市	百万英ポンド 33	金融業	-	役員の兼任 サービス 契約	その他営業 収益の受取 (注2)	千円 21,858	その他 未収 収益	千円 1,795
同一の親会社を持つ会社	クリアブリッジ・ インベストメンツ・ エルエルシー	米国 ニューヨーク州 ニューヨーク	-	金融業	-	サービス 契約	その他営業 収益の受取 (注2)	千円 156,370	その他 未収 収益	千円 16,616
						投資顧問 契約	委託調査費 の支払 (注1)	437,359	未払 費用	47,659
同一の親会社を持つ会社	バッテリーマーチ・ ファイナンシャル・ マネジメント・ インク	米国 マサチュー セッツ州 ボストン	米ドル 1	金融業	-	投資顧問 契約	諸経費の 支払 (注3)	千円 3,127	未払 費用	千円 6,695
							委託調査費 の支払 (注1)	202,427		
同一の親会社を持つ会社	レッグ・メイソン& カンパニー・ エルエルシー	米国 メリーランド州 ボルティモア	米ドル 1	サービス業	-	サービス 契約	調査費・ 諸経費の 支払 (注3)	千円 76,928	前払 費用	千円 8,278
									未払 費用	5,556
同一の親会社を持つ会社	ブランディワイン・ グローバル・ インベストメント・ マネジメント・ エルエルシー	米国 ペンシルバニア州 フィラデルフィア	-	金融業	-	投資顧問 契約	委託調査費 の支払 (注1)	千円 1,056,165	未払 費用	千円 666,106
同一の親会社を持つ会社	レッグ・メイソン・ アセット・ マネジメント・ オーストラリア・ リミテッド	オーストラリア ビクトリア州 メルボルン	百万豪ドル 47	金融業	-	役員の兼任	その他営業 収益の受取 (注2)	千円 27,847	その他 未収 収益	千円 3,157
						サービス 契約				
						投資顧問 契約	委託調査費 の支払 (注1)	157,669	未払 費用	10,845
同一の親会社を持つ会社	レッグ・メイソン・ インベストメンツ・ (ルクセンブルグ) エス・エー	ルクセンブルグ	百万米ドル 1	金融業	-	サービス 契約	その他営業 収益の受取 (注2)	千円 425	-	千円 -

同一の親会社を持つ会社	ウェスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・ピーティーイー・リミテッド	シンガポール	百万SGドル 38	金融業	-	投資顧問契約	委託調査費の支払 (注1)	千円 18,694	未払費用	千円 2,188
-------------	---------------------------------------	--------	--------------	-----	---	--------	------------------	--------------	------	-------------

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(注1) 委託調査費の支払は国内投信及び国内年金に係る運用・助言業務の再委託に対する支払であります。料率は関係会社間で協議の上合理的に決定しております。

(注2) その他営業収益の内容はグループで発行しているファンドの販売支援等のサービス報酬であります。料率は関係会社間で協議の上合理的に決定しております。

(注3) 諸経費の支払は当社の役員・従業員に付与されるストック・オプション等の当社費用負担額であります。不動産賃借料等の支払は、本社オフィスの賃貸借契約における当社負担額であります。調査費・諸経費の支払はテクノロジーサービス費用・マーケットデータ利用料・保険料等の当社負担額であります。負担額は関係会社間で協議の上合理的に決定しております。

(注4) 取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めております。

2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

(1) 親会社情報

レグ・メイソン・インク (ニューヨーク証券取引所に上場)

第17期事業年度(自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)

1. 関連当事者との取引

(1) 財務諸表提出会社の親会社及び主要会社(会社等の場合に限る。)等

種類	会社等の名称 又は氏名	所在地	資本金又は出資金	事業の内容 又は職業	議決権等の所有 (被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社	レグ・メイソン・インク	米国 メリーランド州 ボルティモア	百万米ドル 11	持株会社	被所有 直接 100%	ストック・オプション費用の負担	諸経費の支払 (注3)	千円 65,393	未払費用	千円 4,197

(2) 財務諸表提出会社と同一の親会社を持つ会社等及び財務諸表提出会社のその他の関係会社の子会社等

種類	会社等の名称 又は氏名	所在地	資本金又は出資金	事業の内容 又は職業	議決権等の所有 (被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
同一の親会社を持つ会社	ウェスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・リミテッド	英国 ロンドン市	百万米ドル 13	金融業	-	サービス契約 投資顧問契約	その他営業収益の受取 (注2)	千円 230	その他未収収益	千円 -
							委託調査費の支払 (注1)	172,056	未払費用	13,284
同一の親会社を持つ会社	ウェスタン・アセット・マネジメント・カンパニー	米国 カリフォルニア州 パサディナ	米ドル 500	金融業	-	サービス契約 投資顧問契約	その他営業収益の受取 (注2)	千円 32,252	その他未収収益	千円 2,712
							委託調査費の支払 (注1)	239,437	未払費用	25,853

同一の親会社を持つ会社	ウェスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・ピーティーワイ・リミテッド	オーストラリア ビクトリア州 メルボルン	百万豪ドル 1	金融業	-	投資顧問 契約	委託調査費 の支払 (注1)	千円 1,775,110	未払 費用	千円 220,676
同一の親会社を持つ会社	ウェスタン・アセット・マネジメント(株)	東京都 千代田区	億円 10	金融業	-	役員の兼任	委託調査費 の支払 (注1)	千円 24,280	未払 費用	千円 2,100
						投資顧問 契約	-	-	長期 差入 保証金	125,397
						オフィスの賃借	不動産賃借 料等の支払 (注3)	173,700	前払 費用	14,750
同一の親会社を持つ会社	ウェスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・ディーティーブイエム・リミターダ	ブラジル サンパウロ州 サンパウロ	百万ブラジル レアル 2	金融業	-	投資顧問 契約	委託調査費 の支払 (注1)	千円 536,519	未払 費用	千円 33,069
同一の親会社を持つ会社	QSレグ・メイソン・グローバル・アセット・アロケーション・エルエルシー	米国 メリーランド州 ボルティモア	-	金融業	-	投資顧問 契約	委託調査費 の支払 (注1)	千円 2,289	未払 費用	千円 165
同一の親会社を持つ会社	レグ・メイソン・インベストメンツ・(ヨーロッパ)リミテッド	英国 ロンドン市	百万英ポンド 34	金融業	-	役員の兼任 サービス 契約	その他営業 収益の受取 (注2)	千円 4,461	-	-
同一の親会社を持つ会社	クリアブリッジ・インベストメンツ・エルエルシー	米国 ニューヨーク州 ニューヨーク	-	金融業	-	サービス 契約	その他営業 収益の受取 (注2)	千円 246,425	その他 未収 収益	千円 22,340
						投資顧問 契約	委託調査費 の支払 (注1)	632,619	未払 費用	69,369
同一の親会社を持つ会社	QSバッテリー・マーチ・ファイナンシャル・マネジメント・インク	米国 メリーランド州 ボルティモア	米ドル 1	金融業	-	投資顧問 契約	委託調査費 の支払 (注1)	千円 70,748	未払 費用	千円 5,579
同一の親会社を持つ会社	レグ・メイソン&カンパニー・エルエルシー	米国 メリーランド州 ボルティモア	米ドル 1	サービス業	-	サービス 契約	調査費・ 諸経費の 支払 (注3)	千円 76,269	前払 費用	千円 9,218
									未払 費用	4,849

同一の親会社を持つ会社	ブランディワイン・グローバル・インベストメント・マネジメント・エルエルシー	米国 ペンシルバニア州 フィラデルフィア	-	金融業	-	投資顧問 契約	委託調査費 の支払 (注1)	千円 1,111,348	未払 費用	千円 612,713
同一の親会社を持つ会社	レッグ・メイソン・アセット・マネジメント・オーストラリア・リミテッド	オーストラリア ビクトリア州 メルボルン	百万豪ドル 47	金融業	-	役員の兼任 サービス 契約 投資顧問 契約	その他営業 収益の受取 (注2)	千円 45,989	その他 未収 収益	千円 3,811
							委託調査費 の支払 (注1)	293,494	未払 費用	44,653
同一の親会社を持つ会社	ウェスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・ピーティーイー・リミテッド	シンガポール	百万SGドル 38	金融業	-	投資顧問 契約	委託調査費 の支払 (注1)	千円 5,976	未払 費用	千円 160

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(注1) 委託調査費の支払は国内投信及び国内年金に係る運用・助言業務の再委託に対する支払であります。料率は関係会社間で協議の上合理的に決定しております。

(注2) その他営業収益の内容はグループで発行しているファンドの販売支援等のサービス報酬であります。料率は関係会社間で協議の上合理的に決定しております。

(注3) 諸経費の支払は当社の役員・従業員に付与されるストック・オプション等の当社費用負担額であります。不動産賃借料等の支払は、本社オフィスの賃貸借契約における当社負担額であります。調査費・諸経費の支払はテクノロジーサービス費用・マーケットデータ利用料・保険料等の当社負担額であります。負担額は関係会社間で協議の上合理的に決定しております。

(注4) 取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めております。

2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

(1) 親会社情報

レッグ・メイソン・インク (ニューヨーク証券取引所に上場)

(1株当たり情報)

第16期事業年度 (自平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)		第17期事業年度 (自平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	
1株当たり純資産額	29,735円47銭	1株当たり純資産額	36,535円44銭
1株当たり当期純利益金額	5,341円06銭	1株当たり当期純利益金額	11,910円49銭
(注) 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は以下の通りであります。		(注) 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は以下の通りであります。	
当期純利益	418,044千円	当期純利益	932,234千円
普通株式に帰属しない金額	-	普通株式に帰属しない金額	-
普通株式に係る当期純利益	418,044千円	普通株式に係る当期純利益	932,234千円
期中平均株式数	78千株	期中平均株式数	78千株
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

（重要な後発事象）

第16期事業年度 （自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日）	第17期事業年度 （自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日）
該当事項はありません。	該当事項はありません。

中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

		第18期中間会計期間末 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金		1,493,216
前払費用		72,022
未収入金		920
未収委託者報酬		600,059
未収運用受託報酬		831,745
その他未収収益		19,420
未収利息		12
繰延税金資産		127,391
流動資産計		3,144,788
固定資産		
有形固定資産		
建物	1	211,789
器具備品	1	19,858
有形固定資産計		231,648
無形固定資産		
ソフトウェア		44,005
無形固定資産計		44,005
投資その他の資産		
投資有価証券		74,633
長期差入保証金		126,362
前払年金費用		77,193
投資その他の資産計		278,190
固定資産計		553,844
資産合計		3,698,633

第18期中間会計期間末

(平成27年9月30日)

負債の部	
流動負債	
預り金	25,993
未払手数料	206,561
未払消費税等	113,586
未払費用	580,399
未払法人税等	9,399
前受金	63,823
賞与引当金	287,815
流動負債計	1,287,579
固定負債	
退職給付引当金	63,348
繰延税金負債	24,902
固定負債計	88,251
負債合計	1,375,830
純資産の部	
株主資本	
資本金	1,000,000
資本剰余金	
資本準備金	226,405
資本剰余金計	226,405
利益剰余金	
利益準備金	23,594
その他利益剰余金	
繰越利益剰余金	1,072,802
利益剰余金計	1,096,396
株主資本計	2,322,802
純資産合計	2,322,802
負債・純資産合計	3,698,633

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

		第18期中間会計期間 (自 平成27年4月 1日 至 平成27年9月30日)
営業収益		
委託者報酬		5,744,764
運用受託報酬		909,395
その他営業収益		149,977
営業収益計		6,804,136
営業費用		
一般管理費	1	1,399,739
営業利益		634,214
営業外収益		
受取利息		38
受取配当金		13,829
営業外収益計		13,868
営業外費用		
為替差損		73
投資有価証券売却損		9,647
営業外費用計		9,721
経常利益		638,361
税引前中間純利益		638,361
法人税、住民税及び事業税		946
法人税等調整額		334,241
法人税等合計		335,188
中間純利益		303,172

(3) 中間株主資本等変動計算書

第18期中間会計期間（自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日）

（単位：千円）

	株主資本						純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益剰余金			株主資本 合計	
		資本 準備金	利益 準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	1,000,000	226,405	23,594	1,609,629	1,633,223	2,859,629	2,859,629
当中間期変動額							
剰余金の配当	-	-	-	840,000	840,000	840,000	840,000
中間純利益	-	-	-	303,172	303,172	303,172	303,172
株主資本以外の 項目の当中間期 変動額（純額）	-	-	-	-	-	-	-
当中間期変動額合 計	-	-	-	536,827	536,827	536,827	536,827
当中間期末残高	1,000,000	226,405	23,594	1,072,802	1,096,396	2,322,802	2,322,802

重要な会計方針

項目	第18期中間会計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
1. 資産の評価基準及び評価方法	<p>有価証券 その他有価証券 時価のあるもの 中間期末日の市場価額等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定） 時価のないもの 移動平均法による原価法</p>
2. 固定資産の減価償却の方法	<p>(1)有形固定資産 定額法によっております。 なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。 建物 12～18年 器具備品 4～8年</p> <p>(2)無形固定資産 定額法によっております。 なお、ソフトウェア（自社利用分）については、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。</p>

3. 引当金の計上基準	<p>(1) 賞与引当金 従業員に支給する賞与の支払いに充てるため、支給見積額の当中間会計期間負担額を計上しております。</p> <p>(2) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、退職一時金及び退職給付年金について当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当中間会計期間において発生していると認められる額を計上しております。</p> <p>なお、退職給付債務は、簡便法（確定給付年金制度においては直近の年金財政計算上の責任準備金に合理的な調整を加えた額をもって退職給付債務とし、退職一時金制度においては当中間会計期間末現在の要支給額を退職給付債務とする方法）により計算しております。また、確定給付企業年金制度については、年金資産が退職給付債務を超えるため、前払年金費用を計上しております。</p>
4. その他中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項	<p>消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。</p> <p>ただし、固定資産にかかる控除対象外消費税及び地方消費税は、発生会計期間の期間費用として処理しております。</p>

注記事項

（中間貸借対照表関係）

第18期中間会計期間末 平成27年9月30日	
1 有形固定資産の減価償却累計額	
建物	177,071千円
器具備品	192,536千円

（中間損益計算書関係）

第18期中間会計期間 （自 平成27年4月 1日 至 平成27年9月30日）	
1 減価償却実施額	
有形固定資産	18,992千円
無形固定資産	5,914千円

（中間株主資本等変動計算書関係）

第18期中間会計期間 （自 平成27年4月 1日 至 平成27年9月30日）					
1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項					
株式の種類	当事業年度期首 （株）	当中間会計期間増加 （株）	当中間会計期間減少 （株）	当中間会計期間末 （株）	
普通株式	78,270	-	-	78,270	
2. 配当に関する事項					
(1) 配当金支払額					
決議	株式の種類	配当金の総額 （千円）	1株当たり配当額 （円）	基準日	効力発生日
平成27年6月12日 定時株主総会	普通株式	840,000	10,732.0	平成27年 3月31日	平成27年 6月15日
(2) 基準日が当中間会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間会計期間の末日後となるもの					

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額（千円）	1株当たり配当額（円）	基準日	効力発生日
平成27年10月29日 取締役会	普通株式	利益剰余金	600,000	7,665.7	平成27年 9月30日	平成27年 11月27日

(リ・ス取引関係)

第18期中間会計期間 (自平成27年4月1日至平成27年9月30日)	
オペレーティング・リース取引 (借主側)	
オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものに係る未経過リース料	
1年以内	203,052千円
1年超	650,027千円
合計	853,079千円

(金融商品関係)

第18期中間会計期間（自平成27年4月1日至平成27年9月30日）

金融商品の時価等に関する事項

平成27年9月30日における中間貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは含まれておりません。（（注）2.参照）

（単位：千円）

	中間貸借対照表計上額	時価	差額
(1) 現金及び預金	1,493,216	1,493,216	-
(2) 未収委託者報酬	600,059	600,059	-
(3) 未収運用受託報酬	831,745	831,745	-
(4) 投資有価証券	65,348	65,348	-
資産計	2,990,370	2,990,370	-
(1) 未払手数料	206,561	206,561	-
(2) 未払費用	580,399	580,399	-
負債計	786,960	786,960	-

(注) 1. 金融商品の時価の算定方法に関する事項

資産

(1) 現金及び預金、(2) 未収委託者報酬、(3) 未収運用受託報酬

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(4) 投資有価証券

上記表の投資有価証券は金銭信託及び投資信託受益証券であります。これらの時価について金銭信託については、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっており、投資信託受益証券については基準価額を基礎としております。

また、保有目的ごとの有価証券に関する注記事項については、「有価証券関係」注記をご参照ください。

負債

(1) 未払手数料、(2) 未払費用

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(注) 2. 時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

(単位：千円)

区分	中間貸借対照表計上額
非上場株式	9,285

上記については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められるため「(4)投資有価証券」には含めておりません。

(有価証券関係)

第18期中間会計期間末 平成27年9月30日	
1. その他有価証券	
中間貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	
金銭信託	
中間貸借対照表計上額	63,348千円
取得原価	63,348千円
差額	-
投資信託受益証券	
中間貸借対照表計上額	2,000千円
取得原価	2,000千円
差額	-
非上場株式(中間貸借対照表計上額9,285千円)については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上記「その他有価証券」には含めておりません。	

(ストック・オプション等関係)

第18期中間会計期間 (自平成27年4月1日至平成27年9月30日)	
1. スtock・オプション等に係る当中間会計期間における費用計上額及び科目名	
一般管理費	114,967千円
2. スtock・オプション等の内容	
当社は、親会社であるレグ・メイソン・インクの株式報酬プランに基づき当社の役員等が受領する株式報酬にかかる費用を負担しておりますが、これらの費用については、「ストック・オプション等に関する会計基準」(企業会計基準第8号平成17年12月27日)及び「ストック・オプション等に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第11号平成18年5月31日)に準じた方法により会計処理をしております。	

(資産除去債務関係)

第18期中間会計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

当中間会計期間における当該資産除去債務の総額の増減

当中間会計期間期首における資産除去債務認識額	66,938千円
有形固定資産の取得に伴う増加額	-千円
その他増減額(は減少)	829千円
当中間会計期間末における資産除去債務認識額	67,767千円

(セグメント情報等関係)

〔セグメント情報〕

当社の報告セグメントは投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

〔関連情報〕

第18期中間会計期間（自 平成27年4月 1日 至 平成27年9月30日）

1. 製品およびサービスごとの情報

（単位：千円）

	投資信託委託業務	投資一任業務	その他	合計
外部顧客への営業収益	5,744,764	909,395	149,977	6,804,136

2. 地域ごとの情報

(1) 営業収益

本邦の外部顧客への営業収益に区分した金額が中間損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が中間貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

（単位：千円）

顧客の名称	営業収益
LM・オーストラリア毎月分配型ファンド	1,350,397
LM・オーストラリア債券ファンド（適格機関投資家専用）	790,187

報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

第18期中間会計期間（自 平成27年4月 1日 至 平成27年9月30日）

該当事項はありません。

報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

第18期中間会計期間（自 平成27年4月 1日 至 平成27年9月30日）

該当事項はありません。

報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

第18期中間会計期間（自 平成27年4月 1日 至 平成27年9月30日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

第18期中間会計期間 （自 平成27年4月 1日 至 平成27年9月30日）

1 株当たり純資産額	29,676.78円
1 株当たり中間純利益金額	3,873.42円

- (注) 1. なお、潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり中間純利益金額の算定の基礎は以下のとおりであります。

中間純利益	303,172千円
普通株主に帰属しない金額	-
普通株式に係る中間純利益	303,172千円
期中平均株式数	78,270株

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

第2【その他の関係法人の概況】

1【名称、資本金の額及び事業の内容】

原届出書の第三部 委託会社等の情報 第2 その他の関係法人の概況 1 名称、資本金の額及び事業の内容につきましては、以下の内容に更新・訂正されます。

（更新・訂正後）

(1)受託会社

名称

三菱UFJ信託銀行株式会社

資本金の額

平成27年9月末現在 324,279百万円

事業の内容

銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律（以下「兼営法」といいます。）に基づき信託業務を営んでいます。

（参考）再信託受託会社の概要

名称

日本マスタートラスト信託銀行株式会社

資本金の額

平成27年9月末現在 10,000百万円

事業の内容

銀行法に基づき銀行業を営むとともに、兼営法に基づき信託業務を営んでいます。

(2)投資顧問会社

名称

ウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・ピーティーワイ・リミテッド

資本金の額

平成27年3月末現在 1百万オーストラリアドル（92百万円）（オーストラリアドルの円貨換算は、便宜上、平成27年3月末現在の株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1オーストラリアドル=92.06円）によります。）

事業の内容

オーストラリアにおいて、内外の有価証券等に係る投資顧問業務及びその他付帯関連する一切の業務を営んでいます。

(3)販売会社

名称	資本金の額（百万円） 平成27年9月末現在	事業の内容
いちよし証券株式会社 株式会社SBI証券 楽天証券株式会社	14,577 47,937 7,495	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
株式会社栃木銀行 株式会社北海道銀行	27,408 93,524	銀行法に基づき銀行業を営んでいます。

独立監査人の監査報告書

平成27年6月10日

レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

取締役会御中

あらた監査法人

指定社員 公認会計士 鶴田光夫
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられているレグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社の平成26年4月1日から平成27年3月31日までの第17期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社の平成27年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社）が別途保管しております。

2. X B R L データは監査の対象には含まれておりません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

平成28年2月10日

レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 松村 洋季指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 宮田 八郎

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているLM・オーストラリア債券ファンド（年2回決算型）の平成27年6月11日から平成27年12月10日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、LM・オーストラリア債券ファンド（年2回決算型）の平成27年12月10日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社）が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれておりません。

[次へ](#)

独立監査人の中間監査報告書

平成27年12月24日

レッジ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

取締役会御中

PwCあらた監査法人

指定社員

公認会計士

鶴田光夫

業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられているレッジ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社の平成27年4月1日から平成28年3月31日までの第18期事業年度の中間会計期間（平成27年4月1日から平成27年9月30日まで）に係る中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益計算書、中間株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について中間監査を行った。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、レッジ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社の平成27年9月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する中間会計期間（平成27年4月1日から平成27年9月30日まで）の経営成績に関する有用な情報を表示しているものと認める。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（レッジ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社）が別途保管しております。

2. XBRLデータは中間監査の対象には含まれておりません。

[前へ](#)